

令和3年度

事業報告並びに収入支出決算報告書（案）



神奈川県民生委員児童委員協議会



# はじめに

コロナ禍での事業実施も丸2年となりました。この間、活動が制限されるなど多大な影響がありましたが、つながりを絶やさないう・絶やしたくないとの想いを結集させ、各地域で新しい生活様式のもと、工夫を重ねながら活動を続けている様子がみられました。こうした活動の根本には、私たち民生委員・児童委員の「身近な隣人」としてあり続けようという思いがあると実感しています。身近な取り組みが継続されたことが、地域における緩やかな支え合いとなっており、アフターコロナにもつながっていくことと信じています。

本会としても、コロナ禍でもできること・やるべきことを探りながら、次の項目を重点目標に掲げて事業に取り組みました。

重点目標1「個別支援活動の基本となる知識をさらに深める」として、コロナ禍でも情報交換ができるようオンライン情報交換会を実施したほか、研修会においても、オンラインやオンデマンド、DVDを活用し、実施しました。また、役員会の開催に際しても、コロナ禍でも協議ができるよう、各市町村民児協のサポートをいただきながら、オンラインによる会議開催を進めました。

重点目標2「子どもや子育て世帯を地域で支えるための活動の推進」として、「児童委員・主任児童委員連絡会議」及び「児童委員・主任児童委員活動推進会議」にて、児童委員と民生委員は兼職であることを改めて認識し、子ども・子育て世帯に対し、地域の実情に即した様々な活動ができるよう考える機会としました。オンラインでの講義とグループワークを活用して実施し、参加できなかった方も学習できるよう、動画を作成し、オンラインやDVDで閲覧できるよう配慮しました。また、「県行政（子ども家庭課）と常任理事との懇談会」及び「児童相談所所長と常任理事との連絡調整会議」を合同で開催し、横須賀市行政も交えての情報交換や意見交換を行いました。

重点目標3「民生委員・児童委員活動を支える基盤づくりの推進」として、総合企画委員会及び役員会にて検討を重ね、委員として変わらないこと・強化していくことを整理し、新たな神奈川県版活動強化方策（令和4年度～8年度）～変わらない「きづく・つなぐ・みまもる」活動～を策定しました。「市町村民児協事務担当者会議」ではオンラインを活用して情報交換を行ったほか、「県行政（地域福祉課）と常任理事との懇談会」では、委員活動の充実にむけて意見交換し、課題共有する場となりました。さらに、翌年度の一斉改選に向けて、自治会や委員候補者へやりがいや委員の活動内容を伝えるための資料として活用できるよう、新パンフレットを作成しました。

令和4年12月には一斉改選を迎えます。100年を越える歴史から受け継いできたもの、そして私たちがこれまで積み重ねた活動をそれぞれに振り返り、新たな期に向けて、バトンをつないでいくための総括の年としていきたいと思います。

これからも、「和顔愛語」の精神で「凡事徹底」を大切に、皆さまと共に活動を進めてまいりたいと存じます。引き続き、会員並びに関係機関のご理解・ご協力をいただきたく、心よりお願い申し上げます。

令和4年6月

神奈川県民生委員児童委員協議会

会 長 桐 生 行 雄

# も く じ

はじめに

## 事業報告

1. 会務の運営と企画調整機能の強化	1
(1) 会務の運営	1
(2) 企画調整機能の強化	5
(3) 市町村民児協事務局との連絡調整	7
(4) 関係機関・団体との連絡調整	8
(5) 会員慶弔事業の実施	9
2. 個別支援を基本とした民生委員・児童委員活動の確立、地区民児協活動の強化	11
(1) 地域福祉活動促進費の交付	11
(2) 民生委員児童委員活動推進事業の指定	21
(3) 地域版活動強化方策の策定支援	23
(4) ブロック活動の役割の確認と活動強化に向けた支援	23
(5) 民生委員児童委員活動に伴う保険加入促進助成事業の実施	27
(6) 生活福祉資金の積極的活用、社協との協働の促進	28
3. 児童委員活動の推進（基盤づくり）	28
(1) 児童委員・主任児童委員連絡会議の開催	28
(2) 児童委員・主任児童委員活動推進会議の開催	28
4. 研修事業の実施（本会主催研修事業）	29
(1) 市町村民児協会長研修会	29
(2) 地区民児協会長研修会	29
(3) 新任地区民児協会長研修会	30
(4) 課題別集中講座	30
(5) オンライン情報交換会	30
5. 情報提供の強化	32
(1) 『県民児協だより』の発行	32
(2) 神奈川県版活動強化方策の策定・発行	34
(3) 民生委員児童委員活動の広報の強化	34

(2) 神奈川県版活動強化方策の策定・発行	34
(3) 民生委員児童委員活動の広報の強化	34

6. 全国・関東ブロック会議等への参加	35
---------------------	----

7. 関連機関・団体との連携、協働	35
-------------------	----

## 決算報告

一般会計収入支出決算書	40
貸借対照表	44
固定資産増減明細書	45
積立金明細書	45
財産目録	46
監査意見書	49





# 事業報告

## 1. 会務の運営と企画調整機能の強化

### (1) 会務の運営 経費： 188,334円

役員会は、正副会長会議を2回、常任理事会を4回、理事会を4回、総会を2回、監事会を1回開催した。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、会務のほとんどがオンラインまたは書面による開催となったが、本会の適正な運営ならびに具体的活動の方針を協議した。

#### ① 正副会長会議 2回

開催期日	議 題
3.5.10	<p>【新型コロナウイルスの影響でオンライン及び書面の併用による開催】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県民児協の年間予定について</li> <li>2. 令和2年度県民児協事業報告並びに決算報告(案)について</li> <li>3. 令和3年度県民児協収入支出補正予算(案)について</li> <li>4. 総会の役割分担について</li> <li>5. 会則の変更について</li> <li>6. 第1回地区民児協会長研修会について</li> <li>7. 全国民生委員児童委員大会における優良民児協委員の推薦について</li> <li>8. 新任地区民児協会長研修会について</li> <li>9. 児童委員活動の推進(基盤づくり)(案)について</li> <li>10. 市町村民児協会長研修会(案)について</li> <li>11. オンライン情報交換会(案)について</li> <li>12. 県行政と役員との懇談会及び児童相談所所長と本会常任理事との連絡調整会議について</li> <li>13. 広報委員会の委員選出について</li> <li>14. 外部委員会の委員選出について</li> <li>15. 全国民生委員児童委員大会及び関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会について</li> </ol>
4.2.17	<p>【新型コロナウイルスの影響でオンラインにより開催】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和4年度県民児協事業計画(案)について</li> <li>2. 神奈川県版活動強化方策について</li> </ol>

#### ② 常任理事会 4回

開催期日	議 題
3.5.27	<p>【新型コロナウイルスの影響で書面審議】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県民児協の年間予定について</li> <li>2. 令和2年度県民児協事業報告並びに決算報告(案)について</li> <li>3. 令和3年度県民児協収入支出補正予算(案)について</li> <li>4. 総会の役割分担等について</li> <li>5. 会則の変更について</li> <li>6. 第1回地区民児協会長研修会について</li> </ol>

	<ol style="list-style-type: none"> <li>7. 全国民生委員児童委員大会における優良民児協の推薦について</li> <li>8. 新任地区民児協会長研修会について</li> <li>9. 児童委員活動の推進(基盤づくり) (案) について</li> <li>10. 市町村民児協会長研修会(案)について</li> <li>11. オンライン情報交換会(案)について</li> <li>12. 県行政と役員との懇談会及び児童相談所所長と本会常任理事との連絡調整会議について</li> <li>13. 総合企画委員会の委員選出について</li> <li>14. 広報委員の委員選出について</li> <li>15. 外部委員会の委員選出について</li> <li>16. 全国民生委員児童委員大会及び関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会について</li> </ol>
3.9.15	<p><b>【新型コロナウイルスの影響でオンライン・集合・書面の併用による開催】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県民児協事業の予定ならびに進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2回理事会について</li> <li>● 市町村民児協会長研修会について</li> <li>● 賀詞交歓会について</li> <li>● 県委託研修について</li> </ul> </li> <li>2. 民生委員児童委員活動推進事業助成の審査について</li> <li>3. 民生委員児童委員活動PR事業について</li> <li>4. 「県行政と役員との懇談会」及び「児童相談所所長と本常任理事との連絡調整会議」について</li> <li>5. 第3回・第4回オンライン情報交換会について</li> <li>6. 課題別集中講座について</li> <li>7. 総会・地区民児協会長研修会について</li> <li>8. 関東ブロック民生委員・児童委員活動研究協議会について</li> <li>9. 外部委員会の委員推薦について</li> </ol> <p>■報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全国民生委員児童委員大会について</li> <li>2. 会費の納入状況について</li> <li>3. 民生委員児童委員部会について</li> </ol>
4.1.17	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 民児協事業の予定ならびに進捗状況について</li> <li>2. 令和4年度県民児協事業の方向性について</li> <li>3. 本会「互助事業運営要領」の改定について</li> <li>4. 役員慶弔について</li> </ol> <p>■報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全国民生委員児童委員大会について</li> <li>2. 「県行政と役員との懇談会」及び「児童相談所所長と本会常任理事との連絡調整会議」について</li> <li>3. 県社協民生委員児童委員部会について</li> </ol>

	<p>4. その他</p> <p>① 次回理事会について</p> <p>② 全国表彰について</p>
3. 2. 24	<p>【新型コロナウイルスの影響でオンライン・書面の併用による開催】</p> <p>1. 県民児協事業の予定ならびに進捗状況について</p> <p>2. 神奈川県版活動強化方策（案）について</p> <p>3. 令和4年度事業計画並びに収支予（案）について</p> <p>4. 令和4年度役員会等年間予定について</p> <p>5. 令和4年度全国大会・研修会等への参加について</p> <p>6. 令和4年度第1回総会・単位民児協会長研修会について</p> <p>7. 外部委員会への委員推薦について</p> <p>8. その他</p> <p>① 県社協の機関紙「福祉タイムズ」の来年度5月号表紙について</p> <p>■報告事項</p> <p>1. その他</p> <p>① 全国表彰について</p>

③ 理事会 4回

開催期日	議 題
3. 6. 15	<p>【新型コロナウイルスの影響で書面審議】</p> <p>1. 県民児協の年間予定について</p> <p>2. 令和2年度県民児協事業報告並びに決算報告（案）について</p> <p>3. 令和3年度県民児協収入支出補正予算（案）について</p> <p>4. 会則の変更について</p> <p>5. 第1回地区民児協会長研修会について</p> <p>6. 新任地区民児協会長研修会について</p> <p>7. 児童委員活動の推進（基盤づくり）（案）について</p> <p>8. 市町村民児協会長研修会（案）について</p> <p>9. オンライン情報交換会（案）について</p> <p>10. 県行政と役員との懇談会及び児童相談所所長と本会常任理事との連絡調整会議について</p> <p>11. 総合企画委員会の委員選出について</p> <p>12. 外部委員会の委員選出について</p> <p>13. 全国民生委員児童委員大会及び関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会について</p> <p>■報告事項</p> <p>1. 全国民生委員児童委員大会における優良民児協の推薦について</p> <p>2. 令和2年7月豪雨被災地への募金のお礼について</p> <p>3. 各種外部委員会の報告</p> <p>4. かながわ県のたより5月号について</p>
3. 10. 20	<p>1. 県民児協事業の予定ならびに進捗状況について</p>

<p>於：ホテル横浜キャメロットジャパン</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 民生委員児童委員活動 PR 事業について</li> <li>3. 総合企画委員会について</li> <li>4. 「県行政と常任理事との懇談会」及び「児童相談所所長と本常任理事との連絡調整会議」について</li> <li>5. 第3回・第4回オンライン情報交換会について</li> <li>6. 課題別集中講座について</li> <li>7. 総会・地区民児協会長研修会について</li> <li>8. 関東ブロック民生委員・児童委員活動研究協議会について</li> <li>9. 外部委員会の委員推進について</li> </ol> <p>■報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 民生委員児童委員活動推進助成の審査について</li> <li>2. 全国民生委員児童委員大会について</li> <li>3. 令和2年度7月豪雨災害被災地への募金のお礼について</li> <li>4. 会費の納入状況について</li> <li>5. 各種外部委員会の報告</li> <li>6. 県社協民生委員児童委員部会について</li> </ol>
<p>4.2.4</p>	<p>【新型コロナウイルスの影響で書面審議】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 民児協事業の予定ならびに進捗状況について</li> <li>2. 令和4年度県民児協事業の方向性について</li> <li>3. 本会「互助事業運営要綱」の改定について</li> <li>4. 役員慶弔について</li> </ol> <p>■報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 外部委員会の報告について</li> <li>2. 全国民生委員児童委員大会について</li> <li>3. 「県行政と常任理事との懇談会」及び「児童相談所所長と本会常任理事との連絡調整会議」について</li> <li>4. 県社協民生委員児童委員部会について</li> </ol>
<p>4.3.14</p>	<p>【新型コロナウイルスの影響でオンライン・集合・書面の併用による開催】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県民児協事業の予定ならびに進捗状況について</li> <li>2. 神奈川県版活動強化方策（案）について</li> <li>3. 令和4年度事業計画並びに収支予算（案）等について</li> <li>4. 令和4年度役員会等年間予定について</li> <li>5. 令和4年度全国大会・研修会等への参加について</li> <li>6. 令和4年度第1回総会・単位民児協会長研修会について</li> <li>7. 外部委員会への委員推薦について</li> <li>8. その他 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 本会監事について</li> </ol> </li> </ol> <p>■報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 外部委員会の報告について</li> </ol>

	2. 福祉タイムズ5月号表紙について 3. 県社協民生委員児童委員部会について 4. こども家庭庁の設置に向けた動きについて
--	--

④ 総会 2回

開催期日	議 題
3. 6. 29	<b>【新型コロナウイルスの影響で書面審議】</b> 1. 令和2年度県民児協事業報告並びに収支決算(案)について 2. 令和3年度収支補正予算(案)について 3. 会則の変更について
4. 3. 31	<b>【新型コロナウイルスの影響で書面審議】</b> 1. 令和4年度県民児協事業計画並びに収支予算(案)について

⑤ 監事会 1回

開催期日	議 題
3. 6. 2	<b>【新型コロナウイルスの影響で参加者を縮小(会長・監事・事務局のみ)して実施】</b> 1. 令和2年度事業報告ならびに収入支出決算(案)について

(2) 企画調整機能の強化

事業の企画や事業を円滑にすすめるために各種会議を開催した。

① 総合企画委員会 5回 経費：238,829円

開催期日	議 題
3. 4. 19	1. 総合企画委員会の進め方について 2. 委員活動の現状と課題について 3. 神奈川県版活動強化方策の「方策」イメージについて
3. 7. 20	1. 「神奈川県版活動強化方策」の構成案について 2. 委員活動の現状と課題への具体策について
3. 9. 30	1. 新方策の構成と内容について 2. 委員活動の現状と課題への具体策について一なり手確保の問題を中心に
3. 12. 13	1. 新方策の柱建てについて 2. 神奈川県版活動強化方策(案)について
4. 2. 21	<b>【新型コロナウイルスの影響により集合・オンラインの併用による開催】</b> 1. 神奈川県版活動強化方策(案)について 2. 神奈川県版活動強化方策の付録について 3. 神奈川県版活動強化方策の副題について 4. 神奈川県版活動強化方策ダイジェストについて

総合企画委員会委員（令和2年4月1日から令和5年3月31日まで） ◎委員長 ○副委員長

- ◎寺下かつ子（大井町民児協会会長）
- 白鳥 勉（伊勢原市成瀬地区民児協会会長）
- 井澤 興（横須賀市民児協副会長、衣笠第1地区民児協会会長）
- 山元 重治（小田原市民児協副会長）
- 北村 均（秦野市民児協常任理事、広畑地区民児協会会長、主任児童委員部担当会長）
- 宮本 隆（厚木市小鮎地区民児協会会長）
- 小西 悦子（寒川町南部地区民児協会会長）
- 中村美安子（神奈川県立保健福祉大学教授）
- 谷田 亮（座間市民児協事務局）※令和3年6月21日付就任
- 望月 正雄（神奈川県地域福祉課）
- 桐生 行雄（神奈川県民児協会会長、海老名市民児協会会長）※オブザーバー

② 広報委員会 4回 経費：101,450円

開催期日	議 題
3.5.24	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンラインによる開催】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『県民児協だより第145号』の紙面校正について</li> <li>2. 『県民児協だより第146号』の紙面企画について</li> <li>3. 『県民児協だより第146号』挟み込みについて</li> </ol>
3.8.25	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンラインによる開催】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『県民児協だより第146号』の紙面校正について</li> <li>2. 『県民児協だより第147号』の紙面企画について</li> </ol>
3.11.25 於：県社 会福祉セ ンター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『県民児協だより第147号』の紙面校正について</li> <li>2. 『県民児協だより第148号』の紙面企画について</li> <li>3. 通信員連絡会の企画について</li> </ol>
4.2.25	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンラインによる開催】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『県民児協だより第148号』の紙面校正について</li> <li>2. 令和4年度の紙面計画について</li> <li>3. 『県民児協だより第149号』の紙面企画について</li> </ol>

広報委員（令和元年12月1日から令和4年11月30日まで） ◎委員長 ○副委員長

- ◎根本 智（横須賀市民生委員・児童委員）
- 高田 陽子（茅ヶ崎市民生委員・児童委員）
- 倉橋 郁子（海老名市民生委員・児童委員）
- 西村 恵美子（南足柄市主任児童委員）
- 橋本 照雄（愛川町民生委員・児童委員）※令和3年5月27日付就任
- 佐野 千代子（大磯町主任児童委員）
- 若林 宏光（箱根町民生委員・児童委員）
- 桐生 行雄（神奈川県民児協会会長、海老名市民児協会会長）※オブザーバー
- 望月 正雄（神奈川県地域福祉課）※オブザーバー

③ 通信員連絡会 1回 経費：81,226円

開催期日	議 題
3.2.25 (23名)	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンラインによる開催】</p> <p>「読みたくなる広報紙と制作のポイント」</p> <p>講 師：佐藤 英仁氏（神奈川新聞社統合編集局次長兼編成部長）</p> <p>グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介</li> <li>・日ごろ紙面作りで悩んでいること、課題等の意見・情報交換</li> <li>・全体共有・まとめ</li> </ul>

通信員（令和元年12月1日から令和4年11月30日まで）

市町村名	通信員名	市町村名	通信員名	市町村名	通信員名
横須賀市	山 岸 一 男	大 和 市	倉 林 夏 子	大 磯 町	庄 司 幸 夫
平 塚 市	井 上 勝 博	伊 勢 原 市	出 縄 幹 雄	二 宮 町	山 影 由 美 子
鎌 倉 市	川 田 順 一	海 老 名 市	佐 久 間 ひ さ み	中 井 町	早 田 恵 美 子
藤 沢 市	阿 部 川 扶 美 子	座 間 市	清 水 春 男	大 井 町	菅 沼 玲 子
小 田 原 市	石 塚 ミ ド リ	南 足 柄 市	久 積 瑠 美 子	松 田 町	山 田 敏 子
茅 ヶ 崎 市	中 尾 圭 子	綾 瀬 市	中 嶋 利 宏	山 北 町	細 谷 榮 一
逗 子 市	松 岡 蓉 子	愛 川 町	洞 山 巖 小 曾 根 潔	開 成 町	大 野 富 枝
三 浦 市	大 森 美 城 雄	清 川 村	橋 爪 公 子	箱 根 町	芝 京 子
秦 野 市	廣 川 士 朗	葉 山 町	藤 本 茂 夫	真 鶴 町	青 木 和 美
厚 木 市	高 田 幸 夫	寒 川 町	佐 和 橋 み どり	湯 河 原 町	横 井 勝 己

(3) 市町村民児協事務局との連絡調整

① 市町村民児協事務担当者会議 3回 経費：3,220円

開催期日	議 題
3.5.28	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンラインによる開催】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本会ホームページの運用について</li> <li>2. 神奈川県民生委員児童委員協議会の概要について</li> <li>3. 令和3年度年間予定表等について</li> <li>3. 民生委員児童委員を対象とする助成事業について</li> <li>4. 互助事業について</li> <li>5. 民児協関連資料（個別援助票・調査事務・活動記録）について</li> <li>6. その他</li> </ol>
3.7.16	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンラインによる開催】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市町村民児協の状況について（情報交換）※事前アンケートに基づき、情報交換             <ol style="list-style-type: none"> <li>① コロナ禍における民児協運営について</li> <li>② 一斉改選について</li> </ol> </li> </ol>

	2. その他
4. 3. 11	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンラインによる開催】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和4年度県民児協事業計画並びに収支予算（案）について <ol style="list-style-type: none"> <li>① 事業計画（案）について</li> <li>② 令和4年度各種助成事業（案）について</li> <li>③ 収支予算（案）について</li> </ol> </li> <li>2. 令和4年度役員会等年間予定について</li> <li>3. 神奈川県版活動強化方策について</li> <li>4. 令和4年度全国大会・研修会等への参加について <ol style="list-style-type: none"> <li>① 全国民生委員互助共励事業（互助事業）「退任慰労金」「配偶者死亡弔慰金」給付基準の一部改定について</li> <li>② こども家庭庁の設置に向けた動きについて</li> <li>③ 本会ホームページの更新について</li> <li>④ 表彰にかかる事務の取り扱いについて</li> </ol> </li> <li>5. その他</li> <li>6. 情報交換 ※事前アンケートに基づき、情報交換 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 民生委員・児童委員の「調査事務」について</li> <li>② 民生委員・児童委員の個人情報の取り扱いについて</li> <li>③ 民生委員・児童委員への連絡方法について</li> </ol> </li> </ol>

② 市町村民児協事務局向けの情報配信

各市町村民児協事務局へ、研修や会議の日程などの事務連絡を定期的に電子メールにより配信し、業務の円滑な推進を図った。

(4) 関係機関・団体との連絡調整

① 県行政と常任理事との懇談会 1回 経費：43,880円

本会常任理事と民生委員・児童委員の業務に関係が深い県地域福祉課との懇談会を開催し、民生委員・児童委員活動にかかわる神奈川県での取り組みと課題等を報告するとともに、協議題についての意見交換を行った。また、横須賀市にもオブザーバー参加いただき、県域での課題を共有した。

開催期日	議 題
3. 11. 15 於：県社会福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会 あいさつ：神奈川県民生委員児童委員協議会会長</li> <li>2. 県地域福祉課より説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 施策内容について</li> <li>● 仕組みについて</li> <li>● 推薦方法等について</li> <li>● PRについて</li> </ul> </li> <li>3. 意見交換・情報交換</li> <li>4. 閉会 あいさつ：神奈川県民生委員児童委員協議会副会長</li> </ol>

② 児童相談所所長と常任理事との連絡調整会議 1回 経費：4,506円

児童に関する問題について相談に応じる専門機関である児童相談所と、児童委員活動と関係の深い子ども家庭課、地域を見守り、児童相談所につなげる役割である民生委員・児童委員の三者で連絡調整を図る場として開催した。

開催期日	議 題
3.11.15 於：県社会福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開会 あいさつ：神奈川県民生委員児童委員協議会会長・神奈川県中央児童相談所所長・県子ども家庭課課長</li> <li>○ 児相長および県子ども家庭課より説明</li> <li>○ 意見交換・情報交換</li> </ul> <p>テーマ：①コロナ禍における課題、②児相と児童委員との連携に向けて、③民生委員・児童委員(民児協)の広報啓発について、④地域に暮らすひとり親家庭等の支援に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 閉会 あいさつ：神奈川県民生委員児童委員協議会副会長</li> </ul>

(5) 会員慶弔事業の実施

① 県民児協互助事業 経費：1,350,000円(給付金)

会員及び配偶者に対して弔慰または見舞金の給付を行った。

区分	種別	件数(件)	金額(円)	退任記念品
死亡弔慰	公務死亡	—	—	—
	一般死亡	10	200,000	10
	配偶者死亡	23	230,000	—
傷病見舞	公務傷害※1	7	70,000	—
	公務疾病	—	—	—
	一般傷病	84	840,000	—
出産祝金	女性会員祝金	—	—	—
災害見舞	災 害	—	—	—
退任慰労	退 任 慰 労	29	—	29
県単のみ送金済み※2		1	10,000	—
合 計		154	1,350,000	39

※1 活動打ち合わせのため自転車で移動中に転倒し、骨折した 等

※2 一般傷病申請を公務傷害に変更(全社協分のみ返金処理、県単のみ送金済み扱い)

② 全国互助事業 経費：1,671,000円(給付金)

全国民生委員互助運営要綱により、それぞれ給付を行った。

区分	種別	件数(件)	金額(円)
死亡弔慰	公務死亡	—	—
	一般死亡	10	300,000
	配偶者死亡	23	345,000
傷病見舞	公務傷害※	7	210,000

	公務疾病	—	—
	一般傷病	84	816,000
災害見舞	災害	—	—
退任慰労	退任慰労	29	0
合計		153	1,671,000

※活動打ち合わせのため自転車で移動中に転倒し、骨折した等

[全国・県 合計給付状況内訳]

市町村名	総件数				市町村名	総件数			
		給付金		退任 記念品			給付金		退任 記念品
		金額(円)	件数				金額(円)	件数	
横須賀市	34	541,000	24	11	綾瀬市	4	80,000	4	0
平塚市	14	345,000	14	2	愛川町	0	0	0	0
鎌倉市	5	103,000	5	0	清川村	0	0	0	0
藤沢市	19	335,000	12	9	葉山町	2	60,000	2	0
小田原市	3	80,000	3	0	寒川町	7	140,000	7	0
茅ヶ崎市	7	116,000	6	1	大磯町	0	0	0	0
逗子市	8	120,000	5	3	二宮町	3	40,000	1	2
三浦市	0	0	0	0	中井町	0	0	0	0
秦野市	8	136,000	7	1	大井町	2	38,000	2	0
厚木市	13	313,000	10	5	松田町	0	0	0	0
大和市	6	118,000	4	3	山北町	0	0	0	0
伊勢原市	3	60,000	3	0	開成町	0	0	0	0
海老名市	4	118,000	4	1	箱根町	0	0	0	0
座間市	9	218,000	9	1	真鶴町	0	0	0	0
南足柄市	2	40,000	2	0	湯河原町	1	20,000	1	0
						154	3,021,000	125	39

注) 一般死亡の方については、給付金と退任記念品をお渡ししています。そのため、総件数は給付金及び退任記念品贈呈の対象者の実人数であり、給付金件数と退任記念品件数の合計ではありません。

### ③ 全国共励事業の実施と協力

本会より全社協へ民生委員互助共励事業会費 8,502,500 円を納入し、全社協から 3,643,200 円の助成があった。本会では、全国共励事業の一環として全国指定民生委員児童委員協議会への助成を行い、また、地方事務費を本会の全国互助共励事業取扱に伴う事務費に充当した。

<助成金の内訳>

(単位：円)

種別	金額
互助事業	1,772,000 円
共励事業	528,700 円
地方事務費	1,342,500 円
合計	3,643,200 円

このほか、全社協が共励事業の一環として発行した『民生委員・児童委員のひろば』等資料の配布を受けた。

## 2. 個別支援を基本とした民生委員・児童委員活動の確立、地区民児協活動の強化

民生委員・児童委員活動の組織的基盤であり、拠点である地区民児協の充実強化を図るため、指定地区を中心に支援を行った。

### (1) 地域福祉活動促進費の交付 経費：9,857,000円

民生委員・児童委員活動の充実を図るとともに、市町村民児協の自主的運営と組織整備を推進する事業並びに具体的福祉活動に対してその経費の一部として助成金を交付し、地域福祉の推進に努めた。

< 交付金総額 > 9,857,000円

#### ① 地域福祉活動促進費使途内容

市町村名	内 容
横須賀市	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 役員（常任理事・理事・監事）を対象とする研修会開催 地域福祉の現状と民生委員児童委員活動 講師：平野 友康 氏（横浜創英大学）</li> <li>○ 民生委員児童委員初任者研修会 「民生委員児童委員活動における心構え」講師：佐野 美智子（横須賀市民児協会長） 「横須賀市の福祉施策と民生委員児童委員活動」「横須賀市の高齢福祉施策横須賀市の障害福祉施策」「横須賀市の児童福祉施策」講師：横須賀市職員 「活動記録・個別援助・調査事務の記録と考え方」講師：横須賀市民児協 事務局</li> <li>○ 民生委員児童委員・社会福祉推進委員合同研修会 横須賀市社協と共催で各地区社会福祉協議会の協力も得ながら合同研修会を開催。 YouTubeによる動画配信（視聴期間：令和4年2月21日～3月22日）、インターネットが利用できない委員向け地区会場でDVDを上映(9会場) 「アフターコロナの地域福祉活動」 活動紹介1：NPO法人すずの会ダイヤモンドクラブ（川崎市）、活動紹介2：こどもカフェ上郷（横浜市）、生活福祉資金特別貸付の申込状況から見えてくること</li> </ul> <p><b>【研究事業・実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 研究広報部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部会会議 18回（編集校正作業含む）</li> <li>・ 部会研修 1回 「活動記録の記入について」講師：横須賀市民児協 事務局</li> <li>・ よこすか民児協会報発行 令和3年11月1日（第91/92号合併号）</li> </ul> </li> <li>○ 在宅福祉部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部会研修 2回 ①「ほっとかん」について 講師：横須賀市職員、②地域包括支援センターと民生委員児童委員の連携と役割分担について 講師：横須賀市職員、浦賀地域包括支援センター職員、久里浜地域包括支援センター職員</li> </ul> </li> <li>○ 児童福祉部会</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員会 2回</li> <li>・主任児童委員連絡会 2回 ①主任児童委員連絡会の活動について（情報交換）、②子育てサロンカレンダー編集・印刷・仕分け作業</li> </ul> <p><b>【住民福祉を实践していくうえで必要な経費】</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、会議や研修が開催できない時の資料印刷や通信運搬に係る経費が発生。また、感染防止対策のため、すべての会議、研修等や作業の前後で使用する消毒液、テーブル、椅子、仕切り版アクリル板などを消毒のために拭くキッチンペーパー、除菌液体せっけん等を購入した。</p>
平塚市	<p><b>【実践事業、研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広報部会：「ひらつか民児協だより」33号及び34号を発行。昨年立ち上げた広報部会のLINEWORKS インストール会、勉強会を開催し、利用拡大・促進を図った。</li> <li>5月の「民生委員の日」関連行事としてパネル展を市役所多目的ホールで実施。</li> <li>○ 高齢者部会：活動自粛</li> <li>○ 心身障がい者部会：活動自粛</li> <li>○ 児童部会：活動自粛</li> <li>○ 主任児童委員連絡会：全国活動研修会のオンライン受講</li> <li>○ 理事会、常任理事会</li> </ul> <p><b>【調査事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種実態調査</li> </ul> <p><b>【住民福祉を实践していくうえで必要な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広報活動</li> </ul>
鎌倉市	<p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 研究部会における研究活動に対する助成：3つの研究部会による活動の助成を図った</li> <li>(1)「提案部会」会議9回：活動テーマを「引継ぎマニュアルの作成」として、引継ぎ資料の見直しのため議論を行った。</li> <li>(2)「広報部会」会議9回：コロナ禍で会議開催が困難な時も、メールなどで委員同士連携し、前回より引き継いだ鎌倉市の『社協だより』へ民生委員児童委員の活動紹介記事の掲載を続けた。また、記事の名前を『みんぴょん通信』とし、民生委員が市民により親しんでもらえるような紙面づくりを目指している。</li> <li>(3)「福祉部会」会議9回：「避難所について」を研究テーマと決め、まず総合防災課との話し合いや避難所運営訓練ゲーム、横浜市防災センター見学を実施。意見交換を行った。</li> <li>○ 地域福祉活動の充実強化を図るため、経費の一部を各地区に交付</li> </ul>
藤沢市	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地区民児協バス視察研修（国際福祉機器展、市内福祉関連施設等）</li> <li>○ 地区民児協研修会（訪問時のマナー講座、中央児童相談所について等）</li> <li>○ 交換民児協（16地区民児協内で毎年2地区のペアを組み行う研修・意見交換・交流事業）</li> <li>※新型コロナウイルス感染拡大の絵協を受け、当初予定していた視察研修を中止する地区が多く見られた。</li> </ul> <p><b>【調査事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実施高齢者世帯現況調査（6月訪問調査）：75歳以上の一人暮らし高齢者・高齢者世帯、在宅寝たきり高齢者を対象に実施。訪問調査時の新型コロナウイルス感染症対策グッズの</li> </ul>

	<p>購入、配布資料（困ったときの安心電話帳、緊急連絡帳、委員活動PRカード、連絡先カード等）の作成費。</p> <p><b>【研究事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定民児協事業：地域課題の解決や、地区民児協の機能強化等のための研究や事業を行い、終了年度の翌年度に取組結果を報告する。①湘南大庭地区（ヤングケアラーについて）、②六会地区（子育てマップの作成）</li> </ul> <p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地区四部会等活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者福祉対策部会（認知症サポーター養成講座、緊急通報システム等）</li> <li>障がい者福祉対策部会（障がい者理解と成年後見制度、インクルーシブ公園遊具視察等）</li> <li>低所得者福祉対策部会（CSWとの意見交換会等）</li> <li>児童福祉対策部会（世代間交流：小学生の書いた年賀状をひとり暮らし高齢者に届ける等）</li> <li>防災対策委員会による危険箇所点検や、要援護者についての研修会開催</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【住民福祉を实践していくうえで必要な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地区民児協活動記録冊子、会報、事例集の作製</li> <li>○ 保育園・高齢者施設でのボランティアに係る備品購入費</li> </ul>
小田原市	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ブロック別研修会：市内26地区を6ブロックに分け、それぞれにテーマを決めて研修を実施し、各委員の資質の向上を図った。一部ブロックでは新型コロナウイルス感染症まん延防止の観点より中止。</li> <li>○ 理事研修視察：新型コロナウイルス感染症の関係で中止。</li> <li>○ 各種福祉団体が主催する研修会への参加：県民児協、県・市社協が開催する研修にオンライン会議等で参加し、民生委員児童委員の活動に必要な知識の習得と資質の向上に努めた。</li> </ul> <p><b>【実践事業】</b></p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、心配ごと相談部会を除き活動を中止。</p> <p><b>【住民福祉を推進していくうえで必要な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ マスクの購入 <ul style="list-style-type: none"> <li>年度当初は研修を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、研修はおおむね中止とし、訪問活動で使用するマスクを購入した。</li> </ul> </li> </ul>
茅ヶ崎市	<p><b>【住民福祉を实践していくうえで必要な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民児協広報誌「おひさま」を令和3年12月1日付で発行。（発行部数：90,000部）</li> <li>○ 主任児童委員パンフレット作成、市内小中学校新入学保護者説明会で配布。</li> <li>○ 民生委員活動PRグッズ、教材等の購入費</li> </ul> <p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高齢福祉部会：代表者会議7回、研修会・講演会2回</li> <li>○ 障がい福祉部会：代表者会議5回、研修会・講演会3回</li> <li>○ 児童福祉部会：代表者会議5回、研修会・講演会2回</li> <li>○ 主任児童委員連絡会：連絡会12回（研修会・講演会3回含む） 他 <ul style="list-style-type: none"> <li>「こどもセンターについて」講師：小松氏（こどもセンター所長）、「こんにちは赤ちゃん訪問」従事者研修、テーマ①ことばを育むために②冬に注意したい感染症 グループワーク「訪問して実際にあった相談」講師：濱田氏・山越氏（健康増進課）、研修「中央児</li> </ul> </li> </ul>

	<p>童相談所の役割と主任児童委員との関わり」講師：高木貴子氏（中央児相スーパーバイザー）</p>
逗子市	<p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高齢者福祉部会：会議1回</li> <li>○ 障がい者福祉部会：会議2回（うち研修2回） 研修「聴覚障害（ろうあ者）について」講師：逗葉ろうあ協会 会長 黒埼 信幸氏 「障がい者の権利擁護について」障がい福祉課（DVD）</li> <li>○ 児童福祉部会：新型コロナウイルス感染の影響により、対面での会議を開催しなかったが、三役会で情報収集及び課題について協議し、部会員に共有した。</li> <li>○ 主任児童委員連絡会：会議12回、ずし子ども0円食堂支援、フードドライブこども応援大作戦支援等</li> </ul>
三浦市	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 民児協活動の円滑な推進と、民生委員・児童委員の資質の向上を図るため、県民児協等が開催する研修会に参加した。</li> </ul> <p><b>【住民福祉を推進していくうえで必要な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地区民児協並びに主任児童委員の活動に対し助成を行い、活動の活性化を図った。 地区民児協の主な活動：・地域における見守り活動 ・小中学校と連携した学童・生徒の見守り等 ・行政及び社協と連携した福祉サービス利用援助</li> <li>○ 主任児童委員の主な活動：子育てサロン「ほっと＊ハート」の開催 「赤ちゃん訪問」による地域の子育て家庭の把握</li> </ul>
秦野市	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域共生社会の実現に向けた、これからの地域福祉活動について（常任理事）</li> <li>○ 秦野市手をつなぐ育成会との懇談会（常任理事）</li> <li>○ 県民児協等が開催する研修会への参加（希望者等）</li> </ul> <p><b>【調査事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 災害への備えは地域全体の課題であり、平時の取り組みが最も重要であることを意識し、「災害に備える民生委員・児童委員活動マニュアル」に基づき、日頃の地域の見守り・地域ぐるみの支援活動に取り組んだ。</li> <li>○ 安心カードをひとり暮らし高齢者等へ配布。同カードの様式の見直し、及び個人情報の観点から表紙作成などの改訂を行った。</li> <li>○ こんにちは赤ちゃん訪問事業（市主催事業）に協力した。</li> <li>○ ひとり暮らし高齢者等登録（市主催事業）に協力した。</li> </ul> <p><b>【住民福祉を実践するうえで必要な活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広報活動： <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 安心カード用ステッカーを購入し、ひとり暮らし高齢者等へ配布。</li> <li>(2) ACジャパン2021年度支援キャンペーンポスターを購入、市内4駅、市役所、公民館へ掲出。</li> <li>(3) 広報紙「まなざし」（年2回発行）組回覧、タウンニュース1回掲載。</li> <li>(4) 11月の児童福祉推進月間にイオン及び保健福祉センターにおいて、オレンジリボンツリー計3本のほか、児童虐待防止及び民生委員・児童委員リーフレット、ポケッ</li> </ul> </li> </ul>

	<p>トティッシュ、みんぴょんバッジ・シール入りクリアファイルを設置。</p> <p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域援護部会：会議 5 回、勉強会 2 回、①「生活保護受給するための申請条件について等」講師：市生活援護課職員、②「民生委員・児童委員と自治会の防災に関する連携について」講師：市防災課職員</li> <li>○ 高齢部会：会議 4 回、勉強会 3 回、①「大規模地震の発生と災害について」講師：市防災課職員ほか、②「人生を元気に過ごすカラダと姿勢の秘訣」講師：つぼみ整体院院長 ③「在宅ひとり暮らし高齢者等登録について」講師：市高齢介護課職員</li> <li>○ 障害部会：会議 3 回、勉強会 2 回、①「ピアサポーター活動について」講師：ピアサポーターほか、②「ストレスとこころの健康について」講師：秦野病院院長</li> <li>○ 児童部会：会議 3 回、勉強会 2 回、①「みんなの食堂☆広畑について」講師：みんなの食堂☆広畑代表、②「朝が来る」DVD 上映、主任児童委員部との合同研修 1 回「児童相談所の役割と課題について等」講師：平塚児童相談所職員</li> <li>○ 主任児童委員部：会議 6 回、勉強会 2 回、①「育てにくさ」を理解する DVD 上映、②「心泉学園の概要説明等」講師：心泉学園園長ほか、(再掲) 児童部会との合同研修 1 回「児童相談所の役割と課題について等」講師：平塚児童相談所職員、11 月児童虐待防止推進月間にオレンジリボンツリー（イオン及び保健福祉センター）大小計 3 本設置</li> <li>○ 広報部：会議 12 回、民児協だより 2 回発行（4・10 月）</li> </ul>
厚 木 市	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全員研修会：新型コロナウイルス感染症の影響により、15 地区全体での研修ではなく、各地区ごとに全員参加による民生委員・児童委員の資質向上を図るための DVD 研修を実施。</li> <li>○ 地区研修（2 地区 計 2 回） 各地区の研修支援</li> <li>○ 貸出用研修機材等（自宅等での研修用貸出 DVD・書籍）</li> </ul> <p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 施設ふれあい部会：会議 2 回：会議・情報交換（書面開催含む）、研修 1 回：講義</li> <li>○ 高齢部会：会議 2 回：会議・情報交換（書面開催含む）、研修 1 回：講義</li> <li>○ 児童部会：会議 2 回：会議・情報交換（書面会議含む）、研修 2 回：講義</li> </ul> <p><b>【住民福祉活動を推進していく上で必要な経費】</b></p> <p>各地区民児協（15 地区）ごとに実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ボランティア広報啓発活動（@20,000×15 地区）、ボランティア活動・福祉のまちづくり運動の推進、ボランティアの発掘・把握・育成、地域包括及び地区地域福祉推進委員会並びに地域ボランティア等と連携し、在宅高齢者等の把握と支援活動。</li> <li>○ 施設ふれあい活動（@600×303 人）</li> </ul>
大 和 市	<p><b>【調査事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活福祉部会：生活福祉資金の適正な運営を図るために市社協と協力し、研修やグループワーク等を通じて制度の理解促進に努めた（計 2 回実施）。</li> <li>○ 児童委員部会：関係機関等との情報交換会や施設見学等を行い、行政との連携強化を図った（計 3 回実施）。</li> <li>○ 広報部会：委員相互理解を深めるため、民生委員だより「しらかし」を年 2 回発刊（計 5 回（うち 1 回書面開催）実施）。</li> </ul> <p><b>【住民福祉を推進していくうえで必要な事業】</b></p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地区民児協活動費の交付</li> <li>①高齢者世帯に対する安否確認を目的とした訪問活動、②低所得者に対する相談援助、③地域住民に対する支援活動</li> </ul>
伊勢原市	<p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子育て支援事業保育クラブ（保育クラブ運営・地域子育てグループ支援）</li> <li>○ 地域施設支援事業（高齢者施設等の支援）</li> <li>○ 子育て支援地域交流会（小学校・中学校・保育所における交流会実施）</li> <li>○ 高齢者声かけ事業</li> <li>○ 心身障害児声かけ事業</li> <li>○ 地区民児協研修会</li> </ul>
海老名市	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ まん延防止等重点措置発令中につき延期</li> </ul> <p><b>【住民福祉を推進していくうえで必要な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広報「ふれあい」を2回発行し市内自治会加入世帯及び、民生委員把握家庭、公共施設等に配布した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第90号（7月1日発行）</li> <li>・第91号（12月1日発行）</li> </ul> </li> </ul>
座間市	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体研修会は新型コロナウイルス感染症流行の影響により中止。</li> <li>○ 会議やDVD研修等で使用する機器を購入（パソコン、プロジェクター、ケーブル、バッグ）。</li> </ul> <p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主任児童委員会（会議2回）：例年は視察研修の実施や毎月第2・4土曜日に子育て広場「よちよち」を開催しているが、新型コロナウイルス感染症流行の影響により中止。</li> <li>○ 地域福祉推進委員会：会議1回</li> </ul> <p><b>【住民福祉を推進していくうえで必要な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広報委員会：例年は施設や行事等取材し、市民児協広報紙「こぼと」を発行していた。今年度は、新型コロナウイルス感染症流行の影響により中止。</li> <li>○ 「民生委員児童委員の日」活動強化週間に合わせてのパネル展は新型コロナウイルス感染症流行の影響により中止。</li> </ul>
南足柄市	<p><b>【調査・研究事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 災害時要援護者実態調査</li> <li>○ 高齢者部会：情報交換会</li> <li>○ 障がい者部会：情報交換会</li> <li>○ 子ども部会：情報交換会</li> <li>○ 主任児童委員部会：関係機関との情報交換会</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、施設視察研修は中止</p> <p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 障がい者部会：車いす実技研修、ボランティア養成研修</li> <li>○ 子ども部会、主任児童委員部会：子ども部会・主任児童部会研修会</li> <li>○ 主任児童委員部会：講演会・子ども部会・主任児童部会研修会</li> </ul>

	<p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 岡本地区高齢者部会：一人暮らし高齢者への暑中見舞、年賀状発送</li> <li>中央地区高齢者部会：80歳以上の一人暮らし高齢者全員へ花の鉢プレゼント</li> <li>主任児童委員部会：新生児訪問事業</li> </ul> <p><b>【住民福祉を实践していくうえで必要な事業】</b>（民生委員 PR・その他奉仕事業等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主任児童委員部会：3ヵ月児・1歳6ヵ月児・3歳児健診時『子育て応援します』パンフレット配布、子育てサロン協力、なかよしフェスタの開催準備（民生委員パンフレット作成）</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、老人保健施設等支援活動は中止</p>
綾瀬市	<p><b>【研修事業】</b></p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p> <p><b>【研究事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 理事会の開催：毎月1回理事会を開催し、民児協の運営方法、各種事業への取り組み等協議・検討を行い、組織活動の充実を図った。</li> <li>○ 各地区における研究・活動：地域の福祉ニーズを的確に把握し、その特徴にあった独自の活動を展開した。</li> </ul> <p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各委員会（研修委員会、広報委員会、主任児童委員会）による専門的な特性を活かした各種の関連事業を実施し、地域福祉の向上を図った。</li> </ul>
愛川町	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北地区・南地区それぞれで会議等を開催。要援護ケースの事例研究や活動報告などの情報交換を行った。</li> <li>内容：福祉施設、関係機関、福祉ボランティア団体等の視察・研修などを開催</li> <li>その他勉強会、定期的な情報交換会を実施</li> </ul> <p><b>【研究事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各部会等により、会議及び研修会などを開催し、専門知識の修得と研修を行った。</li> <li>障がい者福祉部会：研修会、愛川町生活介護事業「かえでの家」見学 他</li> <li>児童福祉部会：研修会、愛川町子育て支援センター見学 他</li> <li>高齢者福祉部会：研修会 他</li> <li>主任児童委員連絡会：定例会議、小・中学校行事や研修会への参加、ケース会議への参加、子育て支援センターとの情報交換、児童相談所との情報交換、町外・町内施設研修、子育てサロンの実施 他</li> <li>その他自主活動：地域の民生委員及び活動内容紹介のため、広報誌を作成し周知を図った</li> </ul> <p><b>【調査事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ねたきり高齢者、認知症高齢者、ひとり暮らし高齢者などの世帯を訪問し、本人をはじめ、家族等の実態やニーズ調査及び把握を行った（6月～7月にかけて訪問調査を実施）。</li> </ul> <p><b>【住民福祉を推進していくうえで必要な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナウイルス感染防止の観点から、町の福祉のまちづくり推進事業（社会福祉大会、福祉体育大会）やふれあい広場は中止</li> <li>年末助け合い運動への参加・協力及びボランティアグループとの連携に努め、地域福祉推進活動を行った。</li> </ul>

清川村	<p><b>【住民福祉を推進していくうえで必要な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 担当地区内の要援護者等に対する訪問活動等 <ul style="list-style-type: none"> <li>①高齢者の見守り（独居高齢者、高齢者のみ世帯などへの訪問活動）</li> <li>②訪問活動で聴取した困りごと等について地域包括支援センター等への報告</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【調査・研究事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 担当地区内の要援護者に関する情報集約及び福祉ニーズの把握</li> </ul>
葉山町	<p><b>【住民福祉を推進していくうえで必要な経費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 活動用明細地図購入等</li> <li>○ 見舞金、退職者記念品等</li> <li>○ ボランティア活動保険加入</li> </ul>
寒川町	<p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童部会：部会(2回)、研修(2回)「町の子育て支援状況を聞く」、「オンラインについて」</li> <li>○ 高齢者部会：部会員内研修(1回)「日頃の活動についての話し合い」、研修3回「神奈川県茅ヶ崎警察署による高齢者の防犯について」、「介護予防について」、「今年度の活動の反省と次年度の事業計画について」</li> <li>○ 障がい者部会：自主学習(1回)「寒川町障がい福祉ガイドブック」の内容を学習、部会(1回)、研修(1回)「センターの事業と障がいの特徴と対応について」講師：さむかわ基幹相談支援センター所長</li> <li>○ 編集部会：部会(8回)（ほっこり通信 No.4 作成関連、SMJK Vol.10 作成関連）</li> <li>○ 主任児童委員部会：部会(4回)、子育てひろば(1回)保健師さんによる計測と相談、町子どもサポートネットワーク協議会(2回)個別ケース検討、赤ちゃん訪問(電話対応)、父親・母親教室(あじさいコース・こすもすコース・さざんかコース・すずらんコース)お手伝い</li> </ul>
大磯町	<p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自主事業：活動強化週間（パネル展示）、高齢者宅への戸別訪問、大磯町民生委員児童委員たより（年1回発行）</li> <li>○ 研修会：普通救命講習会、研修（つながり事業）</li> <li>○ 社会福祉協議会事業協力：年末助け合い募金、募金及び配布協力【コロナ禍により中止】</li> <li>○ 町福祉事業協力：敬老祝金品配布協力【コロナ禍により中止】</li> <li>○ 町子育て支援事業協力：こんにちは赤ちゃん事業【コロナ禍により中止】、にこにこ子育て応援団【コロナ禍により中止】</li> <li>○ 委員会活動：企画運営委員会（月1回開催（計12回））、広報委員会（計6回）、展示パネル作成、たより作成等、防災委員会（計3回）</li> <li>○ 部会活動：高齢者部会：会議6回、研修等1回  児童部会：会議6回、研修等2回  障がい者部会：会議6回、研修等1回  地域福祉部会：会議6回</li> </ul>
二宮町	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体研修：「あいサポート運動について・まず知ることから始めよう(障がいについて)(DVD)・日常で使う簡単な手話研修」講師：東大跡パラスポーツの会</li> </ul> <p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 啓発活動：フルカラーにて作成の民生委員・児童委員のPRチラシを民生委員・児童委員</li> </ul>

	の日の1週間を目途に全戸配布
中井町	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 勉強会：「児童の現状等について」講師：町福祉課長</li> <li>○ 視察研修 中止</li> </ul> <p><b>【調査・研究・実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 部会活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢・障がい福祉部会：情報誌の発行3回</li> <li>児童福祉部会：未就学園児の会各種行事に参加・協力</li> </ul> </li> <li>○ 地区活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>中村上地区：定例会5回、包括支援センターとの意見交換会1回</li> <li>中村下地区：定例会5回、包括支援センターとの意見交換会1回</li> <li>井ノ口地区：定例会6回、包括支援センターとの意見交換会1回</li> </ul> </li> <li>○ 主任児童委員活動：赤ちゃん訪問8回、産後ケア事業6回、会議・研修会3回</li> </ul>
大井町	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センター、認知症について</li> <li>・母子保健推進員の活動について</li> <li>・要保護児童世帯等の現状と対応について</li> <li>・教育委員会との情報交換</li> <li>・成年後見制度研修会</li> <li>・里親制度について</li> <li>・ゲートキーパー養成講座</li> <li>・法テラス事業について</li> </ul> </li> <li>○ グループワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の民生委員児童委員活動について、活動の中で感じたこと、困っていること</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【実践活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高齢者部会：学習会1回</li> <li>○ 障がい者部会：学習会2回</li> <li>○ 児童部会：学習会1回</li> <li>○ 町ゲートボール交流試合（6月実施）に参加</li> <li>○ 感染症対策を講じた見守り、訪問活動</li> </ul>
松田町	<p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会議：①年次総会（書面会議）、②定例会（12回のうち書面会議2回）、拡大役員会（1回）、本部役員会（12回）</li> <li>○ 県民児協・県社協・その他各研修会への参加</li> <li>○ ボランティア事故共済保険加入</li> <li>○ AED講習会、避難所運営ゲームHUG訓練を予定していたがすべて中止</li> <li>○ 南足柄市民児協との交流会（10/29実施）</li> <li>○ 分野別専門部会（高齢者、児童、障害者）、地域部会（第1～4地域部会） <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの分野別の共通の課題の事例検討、情報交換</li> <li>研修会「介護保険制度について」「松田町の児童の現状について」「障害者への対応について</li> </ul> </li> </ul>

	<p>て」、支援奉仕活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 担当地域の要見守り対象者、要支援者の実情把握、調査内容の再確認をし、特に災害時、要支援対象者の対策のため、自治会等と協力し災害時支援体制の確立を図る。</li> <li>○ 担当地域の登校児童・生徒の見守り活動（新学期ごとに強化活動実施）</li> <li>○ 町福祉事業への協力：①敬老会：中止のため担当地域の対象者確認・祝品の配布、②町、社協が進めている小地域福祉計画への協力</li> <li>○ 町社協事業への協力：①賛助会員勧誘及び会費徴収活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>②共同募金法人向け募金活動</li> <li>③あったかフェスタ奉仕支援</li> </ul> </li> <li>○ その他関係機関・施設への奉仕活動：①こどもの館行事への奉仕 <ul style="list-style-type: none"> <li>②障害者福祉協会行事への奉仕</li> <li>③県主催子どもグループ支援</li> </ul> </li> </ul>
山北町	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 救護及び救急救命講習会（8月）中止</li> <li>○ 各部会事例検討会 中止</li> <li>○ 児童福祉関連施設等視察研修 中止</li> </ul> <p><b>【調査事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 世帯調査</li> <li>○ 避難行動要援護者把握調査</li> <li>○ 緊急時の連絡先調査（対象 65 歳以上）</li> <li>○ 見守り対象者実態調査（対象者把握）</li> </ul> <p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 町内小中学校等への奉仕活動</li> <li>○ 各地域福祉協議会行事への協力</li> <li>○ 心配ごと相談（月 1 回）</li> </ul>
開成町	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県民児協主催等の各種研修会の際に集合形式で研修を実施するため、プロジェクター・スクリーン等を購入した。</li> <li>○ 定例会の中でグループワークの時間を設け、委員同士の意見交換や親睦の場を確保した。</li> </ul> <p><b>【実践活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 『ほほえみ通信』を年 4 回発行</li> <li>○ 敬老の日に合わせメッセージカードを作成。75 歳以上の方を対象に贈呈した。</li> </ul>
箱根町	<p><b>【研修事業】</b> ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止</p> <p><b>【住民福祉を実践していくうえで必要な経費】</b></p> <p>委員のオンライン研修の受講率を向上させ、活動に関する知識を深めることによって住民福祉の推進を図るため、オンライン研修受講用タブレット等を購入した。</p>
真鶴町	<p><b>【研修事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 研修会参加費 <ul style="list-style-type: none"> <li>研修時の新型コロナウイルス感染拡大予防のための各種物品購入</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【実践事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子育て支援事業等への協力</li> </ul>

	事業時の新型コロナウイルス感染拡大予防のための各種物品購入
湯河原町	<p>【研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 民生委員児童委員の知識の向上を図るため研修会を開催           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 県民児協等主催の民生委員児童委員研修に参加 (DVD 等による研修会)</li> </ul> </li> </ul> <p>【調査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 要援護者等の把握・サービス提供対象者の調査 対象世帯(生活保護世帯、寝たきり老人、ひとり暮らし老人、老人夫婦世帯・在宅重度障害者・母子父子世帯・要保護準要保護児童等)の調査</li> </ul> <p>【実践事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 心配ごと相談室(毎月10日・20日)に協力 行政相談員、人権擁護委員、法務局と協力し、3人1組の当番制で住民の相談に応じる</li> <li>○ 社協の共同募金街頭運動に協力(10月)</li> <li>○ 年末慰問金の配布：要保護世帯・準要保護世帯に町からの慰問金を個別配布(12月)</li> <li>○ 福祉タクシー券の配布：在宅重度障害者(1～3級)に福祉タクシー券を個別配布(3月)</li> </ul>

② 地域福祉活動促進費交付額一覧 (単位：円)

横須賀市	1,168,000	大和市	554,000	大磯町	119,000
平塚市	838,000	伊勢原市	307,500	二宮町	108,500
鎌倉市	461,000	海老名市	327,000	中井町	75,500
藤沢市	1,040,000	座間市	309,000	大井町	96,500
小田原市	764,500	南足柄市	152,500	松田町	93,500
茅ヶ崎市	658,000	綾瀬市	286,500	山北町	93,500
逗子市	189,000	愛川町	142,000	開成町	90,500
三浦市	204,000	清川村	55,000	箱根町	104,000
秦野市	531,000	葉山町	117,500	真鶴町	69,500
厚木市	619,500	寒川町	163,500	湯河原町	119,000
				合 計	9,857,000

(2) 民生委員児童委員活動推進事業の指定

① 民生委員児童委員活動推進事業 経費：35,480円

多様化する住民のニーズや地域の福祉課題にそった民生委員・児童委員活動の推進をめざし、計画された意欲ある事業を奨励・普及するため、民児協を指定し、経費を助成した。

○ 助成金額合計：35,040円

地域名	事業名	助成額
横須賀市北下浦地区民児協	フードバンク	35,040円

② 指定地区民生委員児童委員協議会への助成

全国互助共励事業の一環として、民児協運営の充実と地域福祉活動の振興を通じて民生委員・児童委員活動の活性化を図るため、2地区を指定し、1地区年額100,000円(国63,000円、県37,000円)

円)の活動費を助成した。

○助成金額合計：200,000円(国：126,000円、県：74,000円)

○指定期間：令和3年度から令和4年度の2ヵ年

○指定地区民児協の主な活動内容

藤沢市村岡地区民児協

<会長>三浦 絹子

<民生委員数>31名(男性：14名、女性：16名)欠員1名

<世帯数・人口>約12,916世帯、約31,564名 内、一人暮らし高齢者(75歳以上)583人、  
ねたきり高齢者(65歳以上)9人、高齢者のみの世帯(75歳以上)543世帯

<取り組んだ重点活動>

- ・福祉のまちづくり
- ・VR体験や事例検討を通して、認知症についての理解を深め、今後の民生委員児童の一助とする。

<具体的取組内容>

①7/5 介護予防教室(フレイルについて)

5~6月認知症対応体験・事例を募集

②9/4VR認知症体験研修

③11/5 介護予防教室(フレイル・運動編)

④1/18 認知症サポーター養成講座 ※当初は8/17開催だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け延期

<実施内容(成果と課題)>

1年を通して認知症についての基礎知識や、当事者の想いについて学ぶことで理解を深めた。また、認知症等で介護を受けることを予防するために、フレイルについて学び、今後は地域の高齢者へのライフスタイル見直しのためのアドバイスにも生かしていきたいと考えている。

- ・フレイルの早期発見のため、介護予防の「基本チェックリスト」を使うことで、自身の生活機能の確認をすることができた。
- ・認知症の方やそのご家族に対し、より関心を寄せ、民生委員として気にかけるようになった。
- ・認知症のVR疑似体験をすることで、言葉では伝わりにくい本人の不安や恐怖等を知ることができ、今後の対応の仕方を学ぶことができた。
- ・身体をつかって運動をすることで、フレイルの予防を行い、転倒リスク等の軽減を図った。
- ・認知症や介護予防についての理解を深め、今後の民生委員児童委員活動の一助とすることができた。

小田原市上府中地区民児協

<会長>田邊 淳子

<民生委員数>14名(男性3名、女性：11名)

<世帯数・人口>約3,863世帯、約9,905名 高齢化率26.95%と近隣に比べ若い

<取り組んだ重点活動>

講師派遣・広報活動・会員の研修参加・会場

<具体的取組内容>

- ・体操専門講師招へい 各地サロン会場にて健康体操実施
- ・管理栄養士講演 低栄養予防・改善、減塩味噌汁完成
- ・周知徹底ポスター作製 見やすいポスター掲示
- ・動画配信研修 各人のオンライン研修
- ・他地区公民館利用 参加者考慮し実施

<実施内容（成果と課題）>

- ・転倒・骨折を防ぐ身体作り体操実施。理学療法士専門講師による体操指導の為、基礎体力作りから始まり、バランス能力の強化までの成果が見えてきた。
- ・薬品会社の専門栄養士の指導により、低栄養の防止とタンパク質の摂取に取り組めた。
- ・地区の皆様への広報を活性化し、カラーポスター作製等で広くアナウンス。
- ・コロナ禍の中、動画配信研修にも積極参加をはかった。
- ・高齢者が参加しやすいように、内容により開催公民館を変更するなど考慮した。

**(3) 地域版活動強化方策の策定支援 経費：0円**

地域版活動強化方策の策定に当たり、各地区民児協が計画的にアドバイザーや外部講師の助言・指導を受けるための経費について助成するために令和2年度より支援制度を創設した。

○ 助成金額合計：0円（申請無し）

**(4) ブロック活動の役割の確認と活動強化に向けた支援 経費：307,812円**

各地域におけるニーズに応じた活動の展開を図るため、県内6ブロックそれぞれが実施する会議、研修会および関係機関との連絡会などをブロックの実状に応じて計画し、県民児協はその開催経費の助成を行なった。

○ 助成金金額合計：768,350円（うち464,498円戻入）

ブロック名	活動状況
横須賀・三浦 (4市1町) 横須賀市 鎌倉市 逗子市 三浦市 葉山町  幹事地域：横須賀市 助成額：60,000円 (うち35,280円戻入)	○会議(2回)  12月17日：第1回ブロック会議 (1)各市民児協における事業について ①令和2年度事業報告・決算 ②令和3年度事業計画・予算 (2)令和3年度横須賀・三浦ブロック会議の活動内容について (3)情報交換  3月16日：第2回ブロック会議 (1)令和3年度横須賀・三浦ブロック会議事業報告(案)について (2)令和4年度横須賀・三浦ブロック会議事業計画(案)について (3)情報交換 ①一斉改選に向けて  ○連絡会(1回) ※新型コロナウイルスの影響により中止
県央	○会議(5回)

<p>(5市1町1村)</p> <p>厚木市 大和市 海老名市 座間市 綾瀬市 愛川町 清川村</p> <p>幹事地域：座間市 助成額：145,000円 (うち 99,168円戻入)</p>	<p>第1回県央ブロック会議</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により書面開催</p> <p>(1) 令和2年度事業報告・決算について (2) 令和3年度事業計画(案)・予算(案)について (3) 研修会(案)について (4) その他</p> <p>第2回県央ブロック会議</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により書面開催</p> <p>(1) 市町村民児協活動の情報交換について (2) その他</p> <p>第3回県央ブロック会議</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により書面開催</p> <p>(1) 市町村民児協活動の情報交換について (2) その他</p> <p>主任児童委員情報交換会</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により書面開催</p> <p>(1) その他</p> <p>第4回県央ブロック会議</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により書面開催</p> <p>(1) 令和2年度事業報告(案)について (2) 令和3年度事業計画(案)について (3) その他</p> <p>○研修会</p> <p>県央ブロック小規模研修会</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により中止</p> <p>県央ブロック大規模研修会</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により中止</p> <p>○連絡会(1回)</p> <p>児童相談所との連絡会</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により書面開催</p> <p>(1) 児童相談所の現状と課題について (2) その他</p>
<p>湘南東 (2市1町)</p> <p>藤沢市 茅ヶ崎市 寒川町</p> <p>幹事地域：茅ヶ崎市 助成額：140,000円</p>	<p>○会議(3回)</p> <p>第1回湘南東ブロック会議</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により書面開催</p> <p>(1) 生活保護に関する民児協と生活保護所管課(行政)との関わり方について (2) 総会における書面での取り決め方について</p> <p>9月29日：第2回湘南東ブロック会議</p> <p>※新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催</p> <p>(1) コロナ禍での民生委員活動状況について</p>

	<p>(2) 在宅高齢者実態調査について</p> <p>(3) 一斉改選に向けた取り組みについて</p> <p>3月23日：第3回湘南東ブロック会議</p> <p>※新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催</p> <p>(1) 一斉改選に伴う引継ぎ資料について</p> <p>(2) 事務局との連携について</p> <p>(3) 令和4年度湘南東ブロック会議日程(案)について</p> <p>(4) PRクリアファイル作成(1,000部)</p> <p>○研修会</p> <p>大規模研修会</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により中止</p>
<p>湘南西 (3市2町)</p> <p>平塚市 秦野市 伊勢原市 大磯町 二宮町</p> <p>幹事地域：伊勢原市 助成額：140,000円 (うち140,000円戻入)</p>	<p>○会議(2回)</p> <p>第1回湘南西ブロック全体会議</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により書面開催</p> <p>(1) 令和3年度事業計画について</p> <p>(2) 各市町民児協からの提案議題について</p> <p>(3) その他：研修会(講演会)を実施すべきか否か及び研修内容の相談</p> <p>第3回湘南西ブロック全体会議</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により書面開催</p> <p>(1) 令和3年度事業報告について</p> <p>(2) 令和3年度収支決算(案)について</p> <p>(3) 意見交換</p> <p>(4) 令和4年度幹事について</p> <p>○研修会(1回)</p> <p>第2回湘南西ブロック会議(研修会・連絡会)</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により中止</p> <p>○連絡会(1回)</p> <p>第2回湘南西ブロック会議(研修会・連絡会)</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により中止</p>
<p>足柄上 (1市5町)</p> <p>南足柄市 中井町 大井町 松田町 山北町 開成町</p> <p>幹事地域：山北町 助成額：153,350円 (うち62,350円戻入)</p>	<p>○会議(8回)</p> <p>4月27日：会計監査</p> <p>(1) 令和2年度会計監査</p> <p>(2) 令和3年度事業案・予算案の調整</p> <p>4月27日：第1回・ブロック会議</p> <p>(1) 足柄上ブロック会務報告(昨年度)</p> <p>(2) 令和2年度事業報告</p> <p>(3) 令和3年度事業計画</p> <p>(4) コロナ禍における活動について</p> <p>9月24日：ブロック会長会議</p> <p>(1) 昨年度の大規模研修(分散対応)教材について</p> <p>(2) 11月小規模研修会、2月大規模研修会の準備打ち合わせ</p>

11月16日：第2回・ブロック会長会議

- (1) 足柄上ブロック会務報告(4～8月)
- (2) 令和3年度事業計画の見直しと意見交換
- (3) 各民児協の活動状況の情報交換

11月16日：ブロック会長会議

- (1) 防災ゲーム「クロスロード」の各民児協での活用について
- (2) 2月大規模研修会について
- (3) 各民児協の活動状況の情報交換

11月26日：南足柄岡本地区/松田町交換民児協

第1部：全体会

- ・各民事協の活動プレゼンテーション
- ・DVD視聴（映画『ボケますからよろしくお願ひします』）

第2部：小グループでの話し合いによる交流

- ・映画を観ての感想、見守り時に認知症について対応したことなど

1月21日：第3回・ブロック会議

※新型コロナウイルスの影響により参加者制限

- (1) 足柄上ブロック会務報告(9月～1月)
- (2) 各民児協の活動状況の情報交換
- (3) 令和4年度事業計画策定に関する意見交換

3月25日：ブロック会長会議

- (1) 令和3年度会計監査日程調整等
- (2) 令和4年度事業案・予算の検討

○研修会(2回)

11月16日：小規模研修会

内容：防災ゲーム「クロスロード」の概要～ゲームを通して培う防災感覚について～

講師：田中 栄治 氏(公社SL災害ボランティアネットワーク地域防災インストラクター(SL-A)防災塾「だるま」理事・小田原市防災を考える会世話人)

大規模研修会

※新型コロナウイルスの影響により中止

○連絡会(2回)

4月27日：第1回小田原保健福祉事務所足柄上センター連絡会（足柄上地区民生委員児童委員代表者会議）

- (1) 小田原保健福祉事務所足柄上センターからの連絡
  - ・新型コロナウイルス感染症に関する情報提供

11月16日：第2回小田原保健福祉事務所足柄上センター連絡会（足柄上地区民生委員児童委員代表者会議）

- (1) 小田原保健福祉事務所足柄上センターからの連絡
  - ・新型コロナウイルス感染症に関する情報提供
  - ・新型コロナウイルス感染症に関する学習会(福祉施設・学校・保育園)

	<p>のクラスター対応)</p> <p>1月21日：第3回小田原保健福祉事務所足柄上センター連絡会（足柄上地区民生委員児童委員代表者会議）</p> <p>(1) 小田原保健福祉事務所足柄上センターからの連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する情報提供</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する学習会(保健所が対応する患者の重点対象化)</li> </ul>
<p>西湘 (1市3町) 小田原市 箱根町 真鶴町 湯河原町</p> <p>幹事地域：真鶴町 助成額：130,000円 (うち127,700円戻入)</p>	<p>○会議(3回)</p> <p>第1回西湘ブロック会議</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により書面開催</p> <p>(1) 令和3年度事業報告及び会計報告について</p> <p>(2) 令和4度西湘ブロック会議の運営について</p> <p>(3) ご意見、ご要望等</p> <p>(4) その他</p> <p>○研修会</p> <p>第1回湘南西ブロック会議(研修会・連絡会)</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により中止</p> <p>第2回湘南西ブロック会議(研修会・連絡会)</p> <p>※新型コロナウイルスの影響により中止</p>

(5) 民生委員児童委員活動に伴う保険加入促進助成事業の実施 経費：1,205,585円

民生委員・児童委員が地域での福祉活動等に参加する際に発生する事故や怪我に対して安心して活動できるよう、各市町村民児協で民生委員・児童委員に対しての保険加入を促進するために、掛け金の一部を助成した。

<助成金交付状況>※人数は延べ人数

市町村名	助成人数(人)	合計額(円)	市町村名	助成人数(人)	合計額(円)
横須賀市	0	0	綾瀬市	128	38,400
平塚市	403	120,900	愛川町	64	19,200
鎌倉市	217	65,100	清川村	10	3,000
藤沢市	508	152,400	葉山町	52	15,600
小田原市	335	100,500	寒川町	70	21,000
茅ヶ崎市	318	95,400	大磯町	53	15,900
逗子市	69	20,700	二宮町	47	14,100
三浦市	74	22,200	中井町	25	7,500
秦野市	255	76,500	大井町	39	11,700
厚木市	303	90,900	松田町	34	10,200
大和市	269	80,700	山北町	37	11,100
伊勢原市	140	42,000	開成町	35	10,500
海老名市	155	46,500	箱根町	43	12,900

座間市	144	43,200	真鶴町	14	4,200
南足柄市	61	18,300	湯河原町	53	15,900
			合計	3955	1,186,500

#### (6) 生活福祉資金の積極的活用、社協との協働の促進

低所得、障がい者、高齢者世帯の生活自立支援に向け、生活福祉資金制度等の積極的な活用を図るため、県社協で開催した新任民生委員児童委員やリーダー層に対する研修へ協力を行った。

また、県社協が民生委員児童委員を対象に実施した、テーマ別研修Ⅰ・Ⅱや、福祉関係者を対象に実施した県社協の諸事業に参加・協力した。

### 3. 児童委員活動の推進（基盤づくり） 経費：193,054円

#### (1) 児童委員・主任児童委員連絡会議の開催

各市町村民児協の児童委員、主任児童委員を対象に、各民児協間での情報交換や日頃の活動を進める上での知恵を出し合い、今後の活動に資することを目的に本連絡会を開催した。

開催期日	内 容
3.12.1 (42名)	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンラインによる開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題提起「コロナ禍での児童委員・主任児童委員活動について」</li> <li>講師：泉谷 朋子 氏（聖隷クリストファー大学准教授）</li> <li>・情報交換「仲間とともに楽しく活動！“お悩み相談サロン”」</li> <li>・全体共有・まとめ</li> </ul>

#### (2) 児童委員・主任児童委員活動推進会議の開催

県内の児童委員、主任児童委員が集い、児童委員活動推進に向けて協議を行う児童委員・主任児童委員活動推進会議を開催した。

オンライン開催と併せて研修動画を作成し、後日、動画配信及びDVD貸出を行った。(DVD作成枚数：50枚)

開催期日	内 容
3.9.14 ライブ配信 (受講者174名)	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンライン（ライブ並びにオンデマンド配信及びDVD貸出）による開催】</p> <p>「子どもや子育て家庭のSOSに気づくために」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの虐待の実態について</li> </ul>
3.1.14～2.14 オンデマンド配信(受講者430名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの想いと家族の想いを知ろう</li> <li>・子どもや子育て家庭のSOSに気づくために</li> </ul> <p>講師：泉谷 朋子 氏（聖隷クリストファー大学准教授）</p>

#### 4. 研修事業の実施（本会主催研修事業） 経費：2,783,121円

本会事業から見えてきた課題をもとに研修テーマを設定し、本会主催の研修を開催した。  
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、研修開催に際してオンラインの活用を進めた。

##### (1) 市町村民児協会長研修会

開催期日	内 容
3.10.20 (27名) 於：ホテルキ ヤメロットジ ヤパン	「持続可能な民生委員・児童委員活動を目指して」 ・オリエンテーション・導入（15分） 進行：事務局 ・ワーク「持続可能な民生委員・児童委員活動について～委員活動の現状と課題から、これからの方策を考えよう～」 ・全体共有 ・終わりに

##### (2) 地区民児協会長研修会

開催期日	内 容
第1回 3.8.24～9.24 (受講者 223名)	【新型コロナウイルスの影響によりオンライン(オンデマンド配信及びDVD貸出)による開催】 「コロナ禍から考える地域のつながりづくり」 ・オープニング「会長あいさつ」 メッセンジャー：桐生 行雄 氏（県民児協会長） ・コロナ前後で変わったこと・変わらないこと ・コロナ禍から見た地域のつながりづくりの大切さや意義 ・これからの地域のつながりに向けたヒントを学ぶ 講 師：鎌田 敏 氏（こころ元気研究所所長）
第2回 3.3.28 ～4.4.28 (受講者 223名)	【新型コロナウイルスの影響によりオンライン(オンデマンド配信及びDVD配布)による開催】 「コロナ禍においても認知症の人と家族が地域で安心して暮らしていくために」 ・コロナ禍における認知症の人の現状について ・認知症の人と家族の想いを理解しよう ・専門家の支援と民生委員・児童委員としてできること 講 師：杉山 孝博 氏（認知症の人と家族の会神奈川県支部代表、川崎幸クリニック院長）

##### (3) 新任地区民児協会長研修会

令和2年度に実施予定だった本研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催延期とし、令和3年度に開催した。同一内容の研修を会場開催とオンライン開催とで実施し、参加者が参加方法を選択できるよう配慮した。

開催期日	内 容
3.9.21 (27名) 於：やまと芸術文化ホール	「民生委員・児童委員活動について学ぶ」 ・県民児協について（会の位置づけ、役割等） 講 師：渡邊 朋子（県民児協事務局長） ・地区民児協の役割について
3.9.28 オンライン開催（ライブ配信）（35名） ※同一内容	「地区民児協会長としての「姿」を考える」 ・地区民児協会長の役割と心構え～自分スタイルを見つけよう～ 「地区民児協の運営について」 ・地区民児協の運営について～参加しやすい定例会を目指して～ 講 師：大溝 茂 氏（星槎大学教授） 「先輩委員からのエール」 ・一斉改選に向けて～今のメンバーでやれること～ メッセンジャー：二ノ宮 要子 氏（綾瀬市民児協） 梅原 紘明 氏（湯河原町民児協） 瀬戸 昌子 氏（小田原市民児協）

#### (4) 課題別集中講座

開催期日	内 容
3.12.17 ～4.1.17 (受講者 1,385名)	【新型コロナウイルスの影響によりオンライン(オンデマンド配信及びDVD貸出)による開催】 ・基調講演 ・災害に関する民生委員・児童委員活動を取り巻く状況 ・災害時の民生委員・児童委員活動のあり方 講 師：金井 敏 氏（高崎健康福祉大学教授） ・事例発表「民生委員・児童委員と地域の関係機関との連携について」 事例発表者：梅原 紘明 氏（湯河原町民児協） 村田 亮太 氏（小田原市社協） ・災害に備える民生委員・児童委員活動 ・まとめ

#### (5) オンライン情報交換会

コロナ禍で委員同士の交流が減り、他地区とのかかわりも減ってしまっているなかで、感染対策をしながらどのように活動しているのか、情報交換を行うことで活動の活性化や工夫につなげることを目的に開催した。

①第1回：令和元年12月の一斉改選で委員になった民生委員・児童委員を対象に実施

開催期日	内 容
3.8.27 (38名)	・情報交換「新任委員としての思い～困っていること、相談したいことの共有～」 アドバイザー：佐野美智子氏（県民児協副会長）、木下操氏（県民児協常任理事）、 石井康弘氏（県民児協常任理事）、寺下かつ子氏（県民児協理事） ・全体共有

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめ・終了</li> <li>・(希望される方のみ) フリータイム</li> </ul>
--	---

②第2回：テーマに関心のある市町村民児協、地区民児協の役員を対象に実施

開催期日	内 容
3. 10. 22 (38名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動報告「コロナ禍での民児協運営の工夫や実践内容について」 活動報告：千代美和子氏（鎌倉市第十地区民児協会長）、 白鳥勉氏（伊勢原市成瀬地区民児協会長）</li> <li>・情報交換「コロナ禍での民児協運営の課題や工夫について」 アドバイザー：桐生行雄氏（県民児協会長）、千代美和子氏、白鳥勉氏</li> <li>・全体共有</li> <li>・まとめ・終了</li> <li>・(希望される方のみ) フリータイム</li> </ul>

③第3回：令和元年12月の一斉改選で委員になった民生委員・児童委員を対象に実施

開催期日	内 容
4. 2. 7 (39名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長メッセージ「1期目委員へのエールと2期目への期待」 メッセンジャー：桐生行雄氏（県民児協会長）</li> <li>・情報交換「新任委員としての想い～活動の振り返りと今後に向けて～」 先輩委員：岡田和男氏（厚木市民児協）、山田典子氏（茅ヶ崎市民児協）、山崎里佳氏・今井栄美子氏（三浦市民児協）、庄司典子氏（大磯町民児協）、五十嵐尚美氏（小田原市民児協）、瀬戸弘美氏・一寸木洋子氏（南足柄市民児協）、橋本照雄氏（愛川町民児協）</li> <li>・全体共有</li> <li>・まとめ・終了</li> <li>・(希望される方のみ) フリータイム</li> </ul>

④第4回：テーマに関心のある主任児童委員を対象に実施

開催期日	内 容
4. 2. 18 (38名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題提起「コロナ禍での子どもをめぐる状況と課題」 スピーカー：県中央児相職員 瀧本康二氏</li> <li>・情報交換「コロナ禍での子ども支援について」 事務局フォロー役：佐野千代子氏（大磯町民児協）、前田久子氏（寒川町民児協）、岩崎敏一氏（伊勢原市民児協）、北村均氏（秦野市民児協）</li> <li>・全体共有</li> <li>・まとめ・終了</li> <li>・(希望される方のみ) フリータイム</li> </ul>

## 5. 情報提供の強化

### (1) 『県民児協だより』の発行 経費：2,117,040円

『県民児協だより』(145号～148号)を発行した。また、発行に向け広報委員会を4回開催した。

(※ 1.(2)②「広報委員会」、③「通信員連絡会」の項参照)

<発行回数及び部数> 4回 各4,900部

<配布先> 民生委員・児童委員、関係機関団体等

<掲載内容>

号数	コーナー名	掲載内容
145号	まなざし	逗子市民児協
	特集①	他機関連携に向けて～もっと知りたい社会福祉協議会と民生委員・児童委員とのつながり～
	特集②	令和3年度神奈川県重点的な取り組み
	特集③	令和3年度県民児協 事業計画・予算
	通信員だより	① 活動ガイドブックの見直し作業について(綾瀬市 中嶋 利宏) ② コロナ禍における民生・児童委員の部会活動(大井町 菅沼 玲子) ③ 見守りは小さな町の大きな力(真鶴町 青木 和美)
146号	まなざし	三浦市民児協
	特集	「地域共生社会」と「包括的支援体制」の構築に向けた動き～地域福祉をめぐる状況と民生委員・児童委員活動～ 活動のヒント・ポイント：中村 美安子氏(神奈川県立保健福祉大学教授)
	活動研究レポートNo.46	平成31年度/令和元年度・令和2年度指定民児協の報告 活動のヒント・ポイント：平野 友康氏(横浜創英大学講師)
	NEWS&インフォメーション／編集雑感	・「みんぴょん」の活用方法をご紹介します！ ・令和3年度第1回地区民児協会長研修会～動画配信による研修会実施～ ・県民児協事務所移転しました！ ・全民児連「AC ジャパン支援キャンペーン」スタート ・編集雑感(広報委員 佐野 千代子)
	通信員だより	① 広報「ふれあい」(海老名市 佐久間 ひさみ) ② コロナウイルスに対応した活動のアンケート結果(寒川町 佐和橋 みどり) ③ 「見やすい・読みやすい」広報紙を目指して！(開成町 大野 富枝)
147号	まなざし	秦野市民児協
	特集①	仲間とともに楽しく活動！～十人十色の民生委員・児童委員、主任児童委員～
	特集②	「仕事をしながら委員活動しています」

	ひとネットワーク	子どもの“のびしろ”を開かせたい～委員 OB による子どもの学習支援～
	解説	民生委員・児童委員のなり手確保の一助として～各種パンフレットの紹介～
	NEWS&インフォメーション	・令和3年度新任地区民児協会長研修会 ・全社協情報誌「ひろば」に南足柄市民児協が紹介されました ・【県社協：民生委員児童委員部会】ニュースレター閲覧できます！
	通信員だより	① 生活支援ロボット体験（藤沢市 阿部川 扶美子） ② コロナ禍でも出来る支援活動（愛川町 小曾根 潔） ③ 「ありがとう」に励まされ（中井町 早田 恵美子）
148号	まなざし	厚木市民児協
	特集	令和3年度受章（賞）者紹介
	活動研究レポートNo.47	一人ひとりの想いを大切に民児協運営 活動のヒント・ポイント：大溝 茂氏（星槎大学教授）
	ひとネットワーク地域と社会資源	知ってほしい「ダブルケア」のこと（一般社団法人ダブルケアサポート）
	NEWS&インフォメーション／編集雑感	・令和3年度課題別集中講座 ・第90回全国民生委員児童委員大会 ・編集雑感（広報委員 若林 宏光）
	通信員だより	① おそれすぎず、侮らず（小田原市 石塚 ミドリ） ② 我が地区の活動強化方策について（座間市 清水 春男） ③ こんなときだからこそ（二宮町 山影 由美子）

また、県民児協だよりに挟み込む形で別刷りの資料を作成し、配布した。

- ・県民児協ホームページリニューアルオープンしました！（県民児協だより146号に挟み込み）
- ・神奈川県民児協データファイル No.28  
「令和2年度活動記録の集計結果について」
- ・神奈川県民児協データファイル No.29（県民児協だより148号に挟み込み）  
「令和3年度個別援助票集計結果概要の報告」

## (2) 神奈川県版活動強化方策の策定・発行

総合企画委員会及び役員会にて検討を進め、「神奈川県版活動強化方策（令和4年度～8年度）～変わらない「きづく・つなぐ・みまもる」活動～」を策定・発行した。

〈発行数〉冊子 500冊

ダイジェスト版 7,000部

### (3) 民生委員児童委員活動の広報の強化

#### ① 民生委員児童委員活動PR事業

各地域でのPR活動に活用できるよう、神奈川県民児協キャラクター「みんぴょん」をモチーフにしたPRグッズを作成・増刷、配布した。

〈みんぴょんメッセージスタンプ〉

有償配布数：6種類 計96個

〈みんぴょんシール〉

増刷数：5,000枚

〈みんぴょんクリアファイル〉

増刷数：5,000枚

〈自治会等向けパンフレット【令和3年度】〉

作成数：20,000部

〈住民説明用パンフレット〉

増刷数：28,000部

〈やさしい日本語版パンフレット〉

増刷数：10,000部（別途、事務所移転に伴う修正委託6,000部）

神奈川県民児協  
キャラクター

“みんぴょん”



#### ② 県民児協ホームページ等の運営

ホームページをリニューアルし、写真や動画で分かりやすく伝えるために「県民児協だより」等の掲載を随時更新、委員専用ページへのパンフレットやみんぴょんデータ、研修資料の掲載、関連団体の研修情報を掲載する等様々な活用を行った。

また、新設された市町村・地区民児協からのお知らせページについて、市町村民児協事務担当者会議にて掲載方法等の説明を行い、地域の広報誌やイベント等の情報を掲載し、情報発信ツールの1つとしての活用を図った。

このほか、全民児連や全社協、県等の関係機関団体より民生委員・児童委員を対象に発行された資料等を市町村民児協を通じて、随時、情報として提供した。

#### ③ 研修用DVD等研修資材の整備

各地区民児協の研修、学習会等の教材として役立つ書籍やDVDを購入・貸出用として整理し、各市町村民児協事務局を通じて貸出を行った。

貸出件数：13件

#### ④ PR用ビブスの貸し出し

民生委員・児童委員PR用のビブスを各市町村民児協事務局を通じて貸出の案内を行った。

貸出件数：0件

### 6. 全国・関東ブロック会議等への参加

年月日	会議名	開催地	参加者数
3.10.26～27	令和3年度全国民生委員児童委員大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、規模縮小しての開催	京都市	1名
動画配信期間	令和3年度関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会	千葉市	29名

3. 12. 27～ 4. 1. 31	※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン開催	(幹事市)	
動画提供期間 3. 1. 22～3. 10	令和3年度全国児童委員・主任児童委員活動研修会（全国主任児童委員研修会と全国児童委員活動研究協議会を一本化しての開催） ①児童委員・主任児童委員共通プログラム ②主任児童委員研修プログラム ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から講義動画の配信により実施	東京近郊	①276名 ②3名
動画提供期間 4. 1. 14～2. 28	令和3年度民生委員・児童委員リーダー研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から講義動画配信及び講義動画DVDの貸し出しにより実施	神奈川県	153名
動画提供期間 4. 1. 11～2. 2 オンライングループワーク 4. 2. 3	令和3年度全国民生委員指導者研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から講義映像（DVD）による学習とレポートの提出により実施	神奈川県	2名
3. 4. 20	令和3年度都道府県・指定都市市民児協事務局会議 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン開催	—	—
3. 6. 16	令和3年度 第2回都道府県・指定都市市民児協事務局会議 ※コロナ禍で開催する全国大会についての説明のための開催。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン開催	—	—

## 7. 関連機関・団体との連携、協働

- (1) 県社会福祉審議会、県児童福祉審議会、県介護保険審査会・保険給付等審査部会をはじめとした県関係の高齢・障がい・児童等の福祉関係の審議会や委員会等のほか、県薬事審議会やかながわ高齢者保健福祉計画評価・推進等委員会をはじめとする保健関係の審議会や委員会、神奈川県学校・家庭・地域連携協力推進委員会などの教育関係の会議等に参加・協力するとともに、神奈川県共同募金会などの関係団体の会議等に参加・協力した。

また、神奈川県精神保健福祉協会、北方領土返還要求運動神奈川県民会議に負担金を納めるとともに、事業への参加・協力を行った。

- (2) 行政委託事業（県社協実施）への協力

神奈川県・横須賀市の行政機関からの委託事業として県社協が実施する研修事業の開催に協力した。これらは、民生委員法に基づく民生委員の指導訓練のために行政機関が行う研修となっている。

### ①新任民生委員児童委員研修会

新任委員（令和元年12月2日以降に新たに委嘱された民生委員児童委員（主任児童委員を含む）、および本研修未受講の民生委員児童委員（主任児童委員を含む））を対象に開催

開催期日等	内 容
4. 1. 14～2. 14 (申込者 233名)	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンライン（オンデマンド配信及びDVD貸出）による開催】</p> <p>〔テーマ〕 民生委員・児童委員の役割と心構え</p> <p>〔内 容〕 ・地域福祉の担い手と民生委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に必要不可欠な3つの心構え</li> <li>・民生委員法を手がかりにして民生委員の基本的立場を理解する</li> <li>・相談は民生委員活動の要</li> <li>・新型コロナウイルスや災害等のリスクがある中での民生委員活動の進め方</li> </ul> <p>〔講 師〕 小林 雅彦氏（国際医療福祉大学教授）</p>

### ②民生委員児童委員リーダー研修会

単位地区民児協正副会長、各種正副部会長等リーダー層を対象に開催

開催期日等	内 容
4. 1. 14～2. 14 (申込者 191名)	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンライン（オンデマンド配信及びDVD貸出）による開催】</p> <p>〔テーマ〕 心地よい場のつくり方を考える ～ありのままにいられる場を目指して～</p> <p>〔内 容〕 ・場の持つ力について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心地よい場を共有しよう</li> <li>・自分たちらしい場をつくるための手法</li> </ul> <p>〔講 師〕 長田 英史氏（特定非営利活動法人れんげ舎代表理事）</p>

### ③ 民生委員児童委員テーマ別研修Ⅰ・Ⅱ

開催期日等	内 容
テーマ別研修Ⅰ 4. 1. 14～2. 14 (受講者 927名)	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンライン（オンデマンド配信及びDVD配布）による開催】</p> <p>〔テーマ〕 誰も取り残されない地域づくりに向けて ～『中高年のひきこもり・8050問題』をめぐる～</p> <p>〔内 容〕 ・中高年のひきこもりの状況について～8050問題をめぐって～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高年のひきこもりと家族の想いを知る</li> <li>・誰も取り残されない地域づくりに向けて</li> </ul> <p>〔講 師〕 川北 稔氏（愛知教育大学准教授）</p>
テーマ別研修Ⅱ 4. 1. 14～2. 14 (受講者 703名)	<p>【新型コロナウイルスの影響によりオンライン（オンデマンド配信及びDVD配布）による開催】</p> <p>〔テーマ〕 親に頼れない若者の困りごとー社会的養護経験者からの声ー</p> <p>〔内 容〕 ・講師自己紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的養護施設の説明</li> <li>・18歳になると退所せざるを得ない、自立を迫られる現状</li> <li>・退所後、突然の一人暮らしでの大変さ、孤独さ</li> </ul>

	<p>・地域に暮らす民生委員・児童委員としてできること</p> <p>〔講 師〕 <b>THREE FLAGS</b>（社会的養護出身者の3人ユニット。YouTubeチャンネル「<b>THREE FLAGS—希望の狼煙（きぼうののろし）—</b>」運営）</p>
--	---

(3) 全民児連分担金として3,138,500円を納めた。

(4) 関東甲信越1都10県8政令市の民生委員・児童委員をもって組織する関東ブロック民生委員児童委員連合協議会会費として92,780円を納めた。

(5) 県社協民生委員児童委員部会に正副会長が委員として参画した。また、県社協民生委員児童委員部会より、令和3年度民生委員児童委員部会活動助成費として882,000円が交付された。

(6) 「かながわ県のたより」5月号2・3面「困難を乗り越える地域の支え合い」にて県民児協会長の取材内容を掲載するにあたり協力した。







# 決 算 報 告

# 令和3年度 神奈川県民生委員児童委員協議会収入支出決算書(案)

収入決算額

40,015,270 円

自 令和3年4月1日

支出決算額

38,509,748 円

至 令和4年3月31日

差引残額

1,505,522 円 (次年度へ繰越)

科目		当初予算額 ①	補正額 ②	予算現額 ③(①+②)	決算額 ④	差引増減(△) (③-④)	説明
1.	会費	29,081,000	0	29,081,000	29,087,500	▲6,500	
	1. 会費	29,081,000	0	29,081,000	29,087,500	▲6,500	
	1. 会費	29,081,000		29,081,000	29,087,500	▲6,500	年会費(⑥,500)×実数
2.	補助金	9,537,000	0	9,537,000	9,501,200	35,800	
	1. 補助金	4,980,000	0	4,980,000	4,976,000	4,000	
	1. 補助金	4,980,000		4,980,000	4,976,000	4,000	神奈川県
	2. 神奈川県委託費	0	0	0	0	0	横須賀市
3.	全社協助成金	3,781,000	0	3,781,000	3,643,200	137,800	
	1. 全国互助共励事業 助成金	3,781,000	0	3,781,000	3,643,200	137,800	互助事業費補助
	2. 全社協助成金	0	0	0	0	0	共励事業費補助
4.	県社協助成金	776,000	0	776,000	882,000	▲106,000	
	1. 民生委員部会助成金	776,000		776,000	882,000	▲106,000	取扱事務費補助

(単位 円)

(単位 円)

科目		当初予算額 ①	補正額 ②	予算現額 ③(①+②)	決算額 ④	差引増減(△) (③-④)	説明
大区	小区分						
3.	諸収入	39,000	0	39,000	92	38,908	
	1. 雑収入	39,000	0	39,000	92	38,908	
	1. 物資幹旋収入	9,000		9,000	0	9,000	民生委員物品売上金
	2. 雑収入	30,000		30,000	92	29,908	預金利息、図書幹旋等
4.	積立金取崩収入	786,000	1,173,522	1,959,522	0	1,959,522	
	1. 積立金取崩収入	786,000	1,173,522	1,959,522	0	1,959,522	
	1. 退任記念品取崩収入	0	0	0	0	0	
	2. 一斉改選積立金取崩収入	0	0	0	0	0	
	3. 運用準備積立金取崩収入	786,000	1,173,522	1,959,522	0	1,959,522	
5.	繰入金	10,000	0	10,000	0	10,000	
	1. 繰入金	10,000	0	10,000	0	10,000	
	1. 基本財産繰入金	10,000	0	10,000	0	10,000	
6.	繰越金	2,600,000	▲1,173,522	1,426,478	1,426,478	0	
	1. 繰越金	2,600,000	▲1,173,522	1,426,478	1,426,478	0	
	1. 前年度繰越金	2,600,000	▲1,173,522	1,426,478	1,426,478	0	
	収入合計	42,053,000	0	42,053,000	40,015,270	2,037,730	

## (支出の部)

(単位 円)

大区分	中区分	科目		当初予算額 ①	補正額 ②	予算現額 ③ (①+②)	決算額 ④	差異 (③-④)	執行率 (③/④)	説 明
		小区分								
1. 運営費	1. 役員費			14,474,000	0	14,474,000	12,532,656	1,941,344	86.6%	
				1,303,000	0	1,303,000	188,334	1,114,666	14.5%	
				1,241,000	0	1,241,000	188,334	1,052,666	15.2%	正副会長会議 常任理事会 理事會 監事會 総務會
				21,000	0	21,000	0	21,000	0.0%	正副会長・各種委員会委員等
				31,000	0	31,000	0	31,000	0.0%	大会祝金・慶弔費用
				10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%	
				13,171,000	0	13,171,000	12,344,322	826,678	93.7%	
				6,000	0	6,000	0	6,000	0.0%	事務局職員
				490,000	0	490,000	461,787	28,213	94.2%	消耗品費 印刷製本費 来客接待費
				276,000	0	276,000	67,205	208,795	24.3%	送金手数料、通信運搬費
				175,000	0	175,000	66,000	109,000	37.7%	会議室使用料 会計ソフト管理料
				10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%	
				12,204,000	0	12,204,000	11,749,330	454,670	96.3%	全社協互助共励会費 全市民連合会費 関係協会費 県内団体会費等 主催県負担分
				10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%	アルバイト賃金
2. 育成事業費	1. 研修費			24,394,000	0	24,394,000	22,706,092	1,687,908	93.1%	
				5,544,000	0	5,544,000	2,971,582	2,572,418	53.6%	
				3,626,000	0	3,626,000	2,783,121	842,879	76.8%	市町村民児協協会長研修 地区民児協協会長研修 新任地区民児協協会長研修 課題別集中講座 オンライン情報交換会 児童委員活動推進関連事業 研修企画用PC・プリンターリース料 研修企画用通信運搬費等
				1,198,000	0	1,198,000	188,461	1,009,539	15.7%	全国大会 関東ブロック活動研究協議会 全国民生委員指導者研修会 全国児童委員活動研修会 (Web) 民生委員リーダー研修会 (Web)
				720,000	0	720,000	0	720,000	0.0%	民生委員児童委員活動関連資料
				10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%	
				12,204,000	0	12,204,000	11,749,330	454,670	96.3%	全社協互助共励会費 全市民連合会費 関係協会費 県内団体会費等 主催県負担分
				10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%	アルバイト賃金
				24,394,000	0	24,394,000	22,706,092	1,687,908	93.1%	
				5,544,000	0	5,544,000	2,971,582	2,572,418	53.6%	
				3,626,000	0	3,626,000	2,783,121	842,879	76.8%	市町村民児協協会長研修 地区民児協協会長研修 新任地区民児協協会長研修 課題別集中講座 オンライン情報交換会 児童委員活動推進関連事業 研修企画用PC・プリンターリース料 研修企画用通信運搬費等
				1,198,000	0	1,198,000	188,461	1,009,539	15.7%	全国大会 関東ブロック活動研究協議会 全国民生委員指導者研修会 全国児童委員活動研修会 (Web) 民生委員リーダー研修会 (Web)
				720,000	0	720,000	0	720,000	0.0%	民生委員児童委員活動関連資料

大区分	科目		当初予算額 ①	補正額 ②	予算現額 ③(①+②)	決算額 ④	差異 (③-④)	執行率 (③/④)	説	明
	中区分	小区分								
	2. 調査広報費	1. 委員会費	5,520,000	0	5,520,000	7,190,755	△ 1,670,755	130.3%	総合企画委員会 広報委員会 通信員連絡会	238,829
			723,000		723,000	421,505	301,495	58.3%		101,450
			4,738,000	0	4,738,000	6,717,644	△ 1,979,644	141.8%		81,226
	2. 広報活動費	3. 連絡調整 会議費	59,000	0	59,000	51,606	7,394	87.5%	県民見協だより発行費 民生委員児童委員活動PR作成費 活動強化方策作成費 HP管理費、広報活動用PCリース料 情報提供等通信運搬費等	2,117,040
			13,320,000	0	13,320,000	12,543,755	776,245	94.2%		3,220
			9,857,000	0	9,857,000	9,857,000	0	100.0%		4,506
	3. 地域福祉活動費	1. 市町村民見協 支援費	2,731,000	0	2,731,000	2,450,175	280,825	89.7%	※当該年度の定数を基準に積算  個別援助票等印刷代 ブック別活動助成費 保険掛金助成金 活動強化方策策定支援助成金 必携購入費 活動概況	165,440
			732,000	0	732,000	236,580	495,420	32.3%		307,812
			10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%		1,205,585
	4. 物資幹旋費	3. 指定民見協 推進費	10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%	民生委員バッジ・ネックレス等	0
			3,056,000	0	3,056,000	3,170,000	△ 114,000	103.7%		0
			1,180,000	0	1,180,000	1,350,000	△ 170,000	114.4%		0
	3. 互助事業費	1. 県単互助事業費	410,000	0	410,000	430,000	△ 20,000	104.9%	活動強化方策策定支援助成金 必携購入費 活動概況	0
			770,000	0	770,000	920,000	△ 150,000	119.5%		771,338
			1,748,000	0	1,748,000	1,671,000	77,000	95.6%		0
	2. 全国互助事業費	1. 全国弔慰金	670,000	0	670,000	645,000	25,000	96.3%	指定民協助成 活動推進事業	201,100
			1,078,000	0	1,078,000	1,026,000	52,000	95.2%		35,480
			128,000	0	128,000	149,000	△ 21,000	116.4%		0
	3. 退任記念品作成費	1. 退任記念品作成費	128,000	0	128,000	149,000	△ 21,000	116.4%	退任記念品積立金 運用準備金 一斉改選準備積立金	0
			119,000	0	119,000	101,000	18,000	84.9%		0
			119,000	0	119,000	101,000	18,000	84.9%		0
	4. 積立金	1. 積立金	99,000	0	99,000	101,000	△ 2,000	102.0%	退任記念品積立金 運用準備金 一斉改選準備積立金	0
			10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%		0
			10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%		0
	5. 予備費	1. 予備費	10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%	退任記念品積立金 運用準備金 一斉改選準備積立金	0
			10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%		0
			10,000	0	10,000	0	10,000	0.0%		0
		支出合計	42,053,000	0	42,053,000	38,509,748	3,543,252	91.6%		

# 貸 借 対 照 表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債・純財産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	4,035,642	流動負債	479,024
現金	1,495	未払金	469,775
預金	3,707,817	預り金	9,249
未収金	326,330		
立替金	0		
前払費用	0		
		基金	21,838,226
固定資産	36,701,100	基本財産基金	21,838,226
基本財産	21,838,226		
預金	21,838,226		
		積立金	16,913,970
運用財産	14,862,874	退任記念品作成準備積立金	3,855,890
預金	14,862,874	運用準備金積立金	11,006,984
		一斉改選積立金	2,051,096
		繰越金	1,505,522
		繰越金	1,505,522
資産合計	40,736,742	負債・純財産合計	40,736,742

## 固定資産増減明細書

令和4年3月31日現在

(単位:円)

資産	期首繰越	期中増	期中減	期末残高	
基本財産	21,836,377	1,849	0	21,838,226	(別表1-(g))
預金	21,836,377	1,849	0	21,838,226	
運用財産	14,764,683	98,191	0	14,862,874	(別表1-(c+d+e))
固定資産	14,764,683	98,191	0	14,862,874	
預金	14,764,683	98,191	0	14,862,874	
その他固定資産	0	0	0	0	
	36,601,060	100,040	0	36,701,100	

## 積立金明細書

令和4年3月31日現在

(単位:円)

区分	前期繰越金	当期		貸借対照表 計上額	
		増加額	減少額		
1. 退任記念品作製準備積立金	3,757,857	98,033	0	3,855,890	(別表1-(c))
2. 運用準備金積立金	11,006,826	158	0	11,006,984	(別表1-(d)+(e))
3. 一斉改選積立金	2,051,078	18	0	2,051,096	(別表1-(f))
合 計	16,815,761	98,209	0	16,913,970	

# 財 産 目 録

令和4年3月31日現在

<b>(資 産)</b>		40,736,742 円		
1. 基 本 財 産		21,838,226 円		
(1) 預 金		21,838,226 円	(別表1)	(g)
2. 運 用 財 産		18,898,516 円		
流 動 資 産		4,035,642 円		
(1) 現 金		1,495 円		
(2) 預 金		3,707,817 円	(別表1)	(a)+(b)+(f)
(3) 前 払 費 用		0 円	(別表2)	
(4) 立 替 金		0 円	(別表3)	
(5) 未 収 金		326,330 円	(別表4)	
固 定 資 産		14,862,874 円		
(1) 預 金		14,862,874 円	(別表1)	(c)+(d)+(e)

※固定資産増減明細書「基本財産」

※固定資産増減明細書「運用財産」

<b>(負 債)</b>		479,024 円	
1. 流 動 負 債		479,024 円	
(1) 未 払 金		469,775 円	(別表5)
(2) 預 り 金		9,249 円	(別表6)

差引正味財産 ( (資産) - (負債) )      40,257,718 円

---

## 《資 産》

別表1 預金

(単位：円)

種類	会計名	一般口	退任記念品作 製準備積立	運用準備金 積立	一斉改選 積立	基本財産	合計
	銀行名						
普通 預金	横浜銀行 横浜駅前支店				2,051,096 (f)		2,051,096
	三井住友信託銀行 芝営業部	4,685 (a)	3,855,890 (c)				3,860,575
	三井住友銀行 横浜駅前支店	1,652,036 (b)		3,280,092 (d)			4,932,128
定期 預金	三井住友信託銀行 芝営業部			7,726,892 (e)		21,838,226 (g)	29,565,118
合	計	1,656,721	3,855,890	11,006,984	2,051,096	21,838,226	40,408,917

別表4 未収金

326,330 円

(単位：円)

番号	摘要	
1	互助事業費給付金 (3月申請分)	101,000
2	令和3年度ブロック活動助成金 戻入	225,330
合計		326,330

《負債》

別表 5 未払金 469,775 円

(単位：円)

番号	摘要	
1	市町村民児協等あて宅配便代(3月分)	35,990
2	市町村民児協等あて郵送料(3月分)	242,785
3	互助事業給付金(3月申請分)	191,000
合計		469,775

別表 6 預り金 9,249 円

(単位：円)

番号	摘要	
1	1-3月分源泉所得預り金	9,249
合計		9,249

# 監 査 意 見 書

令和4年 6 月 8 日

神奈川県民生委員児童委員協議会会長 殿

神奈川県民生委員児童委員協議会会則第19条の定めるところにより、令和3年度における業務の執行状況並びに財務状況について、当該年度の事業報告及び収支決算、貸借対照表並びに財産目録、更にはこの内容を証する関係諸帳簿、証拠書類を精査したところ、適正かつ正確に処理されていることを認める。

神奈川県民生委員児童委員協議会

監事 南田孝子 

# 監 査 意 見 書

令和4年 6月 8日

神奈川県民生委員児童委員協議会会長 殿

神奈川県民生委員児童委員協議会会則第19条の定めるところにより、令和3年度における業務の執行状況並びに財務状況について、当該年度の事業報告及び収支決算、貸借対照表並びに財産目録、更にはこの内容を証する関係諸帳簿、証拠書類を精査したところ、適正かつ正確に処理されていることを認める。

神奈川県民生委員児童委員協議会

監事 瀬戸昌子 



